

令和4年2月10日

薬事・食品衛生審議会  
食品衛生分科会長 村田 勝敬 殿

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会  
農薬・動物用医薬品部会長 穂山 浩

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会  
農薬・動物用医薬品部会報告について

令和3年11月29日付け厚生労働省発生食1129第1号をもって諮問された、食品衛生法（昭和22年法律第233号）第13条第1項の規定に基づくスルホキサフロルに係る食品中の農薬の残留基準の設定について、当部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

# スルホキサフロル

今般の残留基準の検討については、農薬取締法に基づく適用拡大申請に伴う基準値設定依頼及び畜産物への基準値設定依頼が農林水産省からなされたこと並びに関連企業から「国外で使用される農薬等に係る残留基準の設定及び改正に関する指針について」に基づく残留基準の設定要請がなされたことに伴い、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

## 1. 概要

(1) 品目名：スルホキサフロル [ Sulfoxaflor (ISO) ]

(2) 用途：殺虫剤

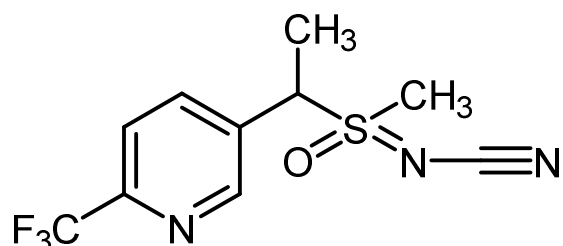
スルホキシミン系殺虫剤である。ニコチン性アセチルコリン受容体の阻害により殺虫効果を示すものと考えられている。

(3) 化学名及びCAS番号

[Methyl(oxo){1-[6-(trifluoromethyl)-3-pyridyl]ethyl}- $\lambda^6$ -sulfanylidene]cyanamide (IUPAC)

Cyanamide, *N*-[methyloxido[1-[6-(trifluoromethyl)-3-pyridinyl]ethyl]- $\lambda^4$ -sulfanylidene]- (CAS : No. 946578-00-3)

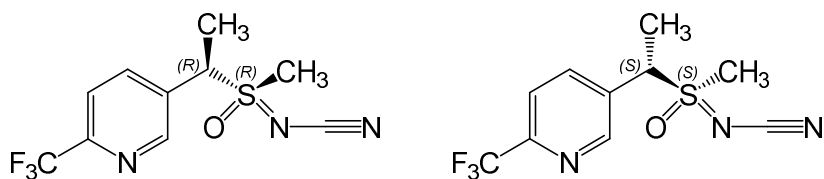
(4) 構造式及び物性



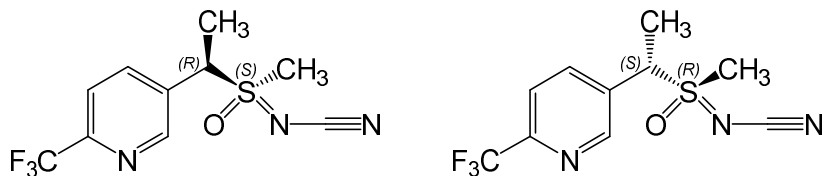
[光学異性体グループA：光学異性体グループB≒1：1] (ラセミ体) 注)

分子式	C <sub>10</sub> H <sub>10</sub> F <sub>3</sub> N <sub>3</sub> OS
分子量	277.27
水溶解度	6.70 × 10 <sup>-1</sup> g/L (20°C、pH 7.4)
分配係数	log <sub>10</sub> Pow = 0.802 (20°C、pH 7)

注) 光学異性体グループの構造式は以下のとおり。



光学異性体グループA



光学異性体グループB

※光学異性体グループはエナンチオマーの関係にある。  
光学異性体グループ A の化合物に対して、B はジアステレオマーの関係にある。

## 2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用方法は以下のとおり。

### (1) 国内での使用方法

作物名、使用時期となっているものについては、今回農薬取締法（昭和23年法律第82号）に基づく適用拡大申請がなされたものを示している。

#### ① 25.0%スルホキサフロル顆粒水和剤

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スルホキサフロルを含む農薬の総使用回数			
ばれいしょ	アブラムシ類	5000～10000倍	100～300 L/10 a	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内			
		1250倍	25 L/10 a							
やまのいも		5000～10000倍	100～300 L/10 a	収穫3日前まで						
てんさい				収穫7日前まで						
未成熟とうもろこし				収穫前日まで						
小麦				60～150 L/10 a	収穫7日前まで			2回以内		2回以内
いんげんまめ				100～300 L/10 a	収穫14日前まで			3回以内		3回以内

② 20.0%スルホキサフロルフロアブル

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スルホキサフロルを含む農薬の総使用回数
稲	イゴ類	2000倍	60～150 L/10 a	収穫 7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
	ウカ類 ツマグロヨコ バイ カメシ類		500倍				
		16倍	0.8 L/10 a				
だいず	カメシ類	2000倍	100～300 L/10 a	収穫 14日前 まで	2回以内	散布	2回以内
えだまめ				収穫 前日 まで			

③ 9.5%スルホキサフロルフロアブル

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スルホキサフロルを含む農薬の総使用回数
りんご	アブラムシ類	2000～ 4000倍	200～700 L/10 a	収穫 前日 まで	3回以内	散布	3回以内
	リンゴワタムシ カイガラムシ類 コアカスミカメ	1000～ 2000倍					
なし	アブラムシ類	2000～ 4000倍					
	カイガラムシ類	1000～ 2000倍					
かんきつ	アブラムシ類	2000倍					
	カイガラムシ類 アザミヤカ類	1000～ 2000倍					
	ゴマダラカキ 成虫	2000倍					

③ 9.5%スルホキサフロルフロアブル (つづき)

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スルホキサフロルを含む農薬の総使用回数
かき	カイガラムシ類	1000～2000倍	200～700 L/10 a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
キウイフルーツ				収穫3日前まで			
ネクタリンすもも	アブラムシ類	2000倍		収穫7日前まで			
もも	カイガラムシ類	1000～2000倍		収穫3日前まで			
おうとう	コアカスミカメ						
ぶどう	カイガラムシ類						
うめ	アブラムシ類	2000倍		100～300 L/10 a			
いちごすいかメロン	コジラミ類	1000～2000倍					
未成熟とうもろこし	ムギクビレアブラムシ	2000倍	100～300 L/10 a	収穫7日前まで			
ばれいしょごぼう	アブラムシ類						
やまのいも	アブラムシ類	32倍	3.2 L/10 a	収穫3日前まで	無人航空機による散布		
キャベツ	アブラムシ類 ネギアサミダ	2000倍	100～300 L/10 a	収穫前日まで	散布		

③ 9.5%スルホキサフロルフロアブル (つづき)

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スルホキサフロルを含む農薬の総使用回数
だいこん レタス 非結球レタス 非結球あぶらな科 葉菜類 ブロッコリー	アブラムシ類	2000倍	100～300 L/10 a	収穫 前日 まで	3回以内	散布	3回以内
はくさい				収穫 3日前 まで			
ほうれん そう				収穫 3日前 まで			
しそ				収穫 前日 まで	2回以内		2回以内
きゅうり なす ピーマン				コジラミ類 1000～ 2000倍			
トマト ミニト マト				アブラムシ類 2000倍			
				コジラミ類 トマトサビダニ 1000～ 2000倍			
食用ぎく	アブラムシ類 2000倍	収穫 3日前 まで					

④ 0.50%スルホキサフロル粉剤

作物名	適用	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スルホキサフロルを含む農薬の総使用回数
稲	ウンカ類 ツマグロヨコバイ カメムシ類	3 kg/10 a	収穫 7日前 まで	3回以内	散布	3回以内

⑤ 10.0%スルホキサフロル・8.0%トリシクラゾール水和剤

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スルホキサフロルを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 ウカ類 ツマグロヨコ バイ カムシ類	1000倍	60～150 L/10 a	収穫 7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
		250倍	25 L/10 a				
	いもち病 ウカ類 カムシ類	8倍	0.8 L/10 a			無人航空 機による 散布	

⑥ 10.0%スルホキサフロル・1.37%カスガマイシン・8.0%トリシクラゾール水和剤

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スルホキサフロルを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 ウカ類 ツマグロヨコ バイ カムシ類	1000倍	60～150 L/10 a	穂揃期 まで	2回以内	散布	3回以内
		300倍	25 L/10 a				
	いもち病 ウカ類 カムシ類	8倍	800 mL/10 a			無人航空 機による 散布	
		30倍	3 L/10 a			空中散布	

⑦ 0.50%スルホキサフロル・0.34%カスガマイシン・0.50%トリシクラゾール粉剤

作物名	適用	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スルホキサフロルを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 もみ枯細 菌病 内穎褐変病 ウカ類 ツマグロヨコバイ カムシ類	3 kg/10 a	穂揃期 まで	2回以内	散布	3回以内

(2) 海外での使用方法

マンゴー、ブルーベリー等に係る残留基準の設定について今回インポートトレランス申請がなされており、作物名となっているものは、今回の申請にかかる作物を示している。

① 240 g/Lスルホキサフロルフロアブル (米国)

作物名	適用	1回当たりの 使用量	栽培期間中 の総使用量	使用時期	使用回数	使用方法			
豆類 (未成熟及び乾燥種子) Dry bean, Green bean (whole pod) 等	アブラムシ類	0.026～ 0.035 kg ai/ha	0.298 kg ai/ha	収穫7日前 まで	4回以内	散布			
	カスカメムシ類	0.048～ 0.078 kg ai/ha							
	クサギカメムシ類 (抑制効果のみ)	0.078 kg ai/ha							
	ミミアカメムシ類 (抑制効果のみ)								
アザミウマ類(抑制効果のみ)									
あぶらな科 葉菜類 カリフラワー、ブロッコリー等	アブラムシ類	0.026～ 0.035 kg ai/ha		0.298 kg ai/ha			開花3日前から開花期間中を除く、収穫3日前まで	4回以内	散布
	シルバーリーフコナジラミ Sweetpotato whitefly	0.074～ 0.101 kg ai/ha							
	アザミウマ類(抑制効果のみ)	0.101 kg ai/ha							
根菜類 にんじん等	アブラムシ類	0.026～ 0.048 kg ai/ha	0.298 kg ai/ha	開花3日前から開花期間中を除く、収穫7日前まで	4回以内	散布			
	ヨコバエ類	0.048～ 0.101 kg ai/ha							
	シルバーリーフコナジラミ Sweetpotato whitefly	0.074～ 0.101 kg ai/ha							



① 240 g/Lスルホキサフロルフロアブル (米国) (つづき)

作物名	適用	1回当たりの 使用量	栽培期間中 の総使用量	使用時期	使用回数	使用方法
葉菜類 (あぶ らな科を除 く) 及びクレ ソン ほうれんそ う等	アブラムシ類	0.026～ 0.035 kg ai/ha	0.298 kg ai/ha	開花3日前か ら開花期間 中を除く、収 穫3日前まで	4回以内	散布
	シルバーリーフコ ジラミ Sweetpotato whitefly	0.074～ 0.101 kg ai/ha				
	アザミウマ類 (抑 制効果のみ)	0.101 kg ai/ha				
核果類 おうとう等	アブラムシ類	0.026～ 0.048 kg ai/ha	0.052 kg ai/ha	開花3日前か ら開花期間 中を除く、収 穫7日前まで	2回以内	
	San Jose scale (抑制 効果のみ) ミカンキロアザミ マ (抑制効果 のみ)	0.101 kg ai/ha				
なたね	アブラムシ類	0.018～ 0.026 kg ai/ha	0.052 kg ai/ha	開花3日前か ら開花期間 中を除く、収 穫14日前 まで	2回以内	
アーティ チョーク	アブラムシ類	0.026～ 0.035 kg ai/ha	0.298 kg ai/ha	収穫3日前 まで	4回以内	
	カスカムシ類	0.048～ 0.101 kg ai/ha				
	コジラミ類 (抑 制効果のみ)	0.074～ 0.101 kg ai/ha				

① 240 g/Lスルホキサフロルフロアブル (米国) (つづき)

作物名	適用	1回当たりの 使用量	栽培期間中 の総使用量	使用時期	使用回数	使用方法
ケインベ リー類 ブラック ベリー、ラ ズベリー 等 ブッシュ ベリー類 ブルーベ リー、クラ ンベリー、 ハックル ベリー等	アブラムシ類	0.026～ 0.048 kg ai/ha	0.298 kg ai/ha	収穫1日前 まで	4回以内	散布
	ヨコバイ類 コカカイラムシ類 カスミカメシ類	0.048～ 0.101 kg ai/ha				
	カイラムシ類 (抑制的效果 のみ) カメシ類 (抑 制的効果の み) アザミウマ類 (抑制的效果 のみ)	0.101 kg ai/ha				
パイナッ プル	コカカイラムシ類	0.048～ 0.101 kg ai/ha	0.202 kg ai/ha	収穫7日前 まで	2回以内	
カカオ豆	ミソクロアブラムシ	0.040 kg ai/ha	0.157 kg ai/ha	収穫3日前 まで	4回以内	

ai : active ingredient (有効成分)

② 50%スルホキサフロルフロアブル (米国)

作物名	適用	1回当たりの 使用量	栽培期間中 の総使用量	使用時期	使用回数	使用方法
豆類 (未成熟及 び乾燥種子) Dry bean, Green bean (whole pod) 等	アブラムシ類	0.026～ 0.035 kg ai/ha	0.298 kg ai/ha	収穫7日前 まで	4回以内	散布
	カスミカメシ類	0.053～ 0.080 kg ai/ha				
	クサギカメシ類 (抑制効果 のみ) ミミアカメシ類 (抑制効果 のみ)	0.071～ 0.078 kg ai/ha				
	アザミウマ類 (抑 制効果のみ)	0.080 kg ai/ha				

② 50%スルホキサフロル顆粒水和剤 (米国) (つづき)

作物名	適用	1回当たりの 使用量	栽培期間中 の総使用量	使用時期	使用回数	使用方法	
あぶらな科 葉菜類 カリフラワ ー、ブロッコ リー等	アブラムシ類	0.026～ 0.035 kg ai/ha	0.298 kg ai/ha	開花3日前か ら開花期間 中を除く、収 穫3日前まで	4回以内	散布	
	シルバーリーフコ ジラミ Sweetpotato whitefly	0.071～ 0.096 kg ai/ha					
	アザミウマ類(抑 制効果のみ)	0.096 kg ai/ha					
根菜類 にんじん等	アブラムシ類	0.026～ 0.053 kg ai/ha		0.053～ 0.096 kg ai/ha			開花3日前か ら開花期間 中を除く、収 穫7日前まで
	ヨコバイ類	0.071～ 0.096 kg ai/ha					
	シルバーリーフコ ジラミ Sweetpotato whitefly	0.071～ 0.096 kg ai/ha					
葉菜類(あぶ らな科を除 く)及びクレ ソン ほうれんそ う等	アブラムシ類	0.026～ 0.035 kg ai/ha		0.071～ 0.096 kg ai/ha			開花3日前か ら開花期間 中を除く、収 穫3日前まで
	シルバーリーフコ ジラミ Sweetpotato whitefly	0.071～ 0.096 kg ai/ha					
	アザミウマ類(抑 制効果のみ)	0.096 kg ai/ha					
核果類 おうとう等	アブラムシ類	0.026～ 0.053 kg ai/ha	0.096 kg ai/ha	開花3日前か ら開花期間 中を除く、収 穫7日前まで			
	San Jose scale (抑制 効果のみ) シロキイロアザミ マ (抑制効果 のみ)	0.096 kg ai/ha					
なたね	アブラムシ類	0.018～ 0.026 kg ai/ha	0.052 kg ai/ha	開花3日前か ら開花期間 中を除く、収 穫14日前 まで	2回以内		

② 50%スルホキサフロロ顆粒水和剤 (米国) (つづき)

作物名	適用	1回当たりの 使用量	栽培期間中 の総使用量	使用時期	使用回数	使用方法
アーティ チョーク	アブラムシ類	0.026～ 0.035 kg ai/ha	0.298 kg ai/ha	収穫3日前 まで	4回以内	散布
	カスカムシ類	0.053～ 0.08 kg ai/ha				
	コナジラミ類(抑 制効果のみ)	0.08～ 0.096 kg ai/ha				
ケインベ リー類 ブラック ベリー、ラ ズベリー 等 ブッシュ ベリー類 ブルーベ リー、クラ ンベリー、 ハックル ベリー等	アブラムシ類	0.026～ 0.053 kg ai/ha	0.298 kg ai/ha	収穫1日前 まで	4回以内	
	ヨコバイ類 コナカイラムシ類 カスカムシ類	0.053～ 0.096 kg ai/ha				
	カイラムシ類 (抑制的効果 のみ) カムシ類(抑 制的効果の み) アザミマ類 (抑制的効果 のみ)	0.0960 kg ai/ha				
パイナップ ル	コナカイラムシ類	0.053～ 0.096 kg ai/ha	0.202 kg ai/ha	収穫7日前 まで	2回以内	
カカオ豆	ミカンコアブラムシ	0.0430 kg ai/ha	0.157 kg ai/ha	収穫3日前 まで	4回以内	

③ 240 g/Lスルホキサフロルフロアブル（台湾）

作物名	適用	1回当たりの 使用量	希釈倍数	使用時期	使用回数	使用方法
バナナ	ココカガラムシ類	0.024～ 0.072 kg ai/ha	3000倍	収穫14日前 まで	2回以内	散布
パパイヤ		0.048～ 0.168 kg ai/ha				
アボカド		0.072～ 0.168 kg ai/ha				
マンゴー	ヨコバエ類	0.0792～ 0.1056 kg ai/ha	3600倍		2回	
	ココカガラムシ類	0.072～ 0.168 kg ai/ha	3000倍	2回以内		

### 3. 代謝試験

#### (1) 植物代謝試験

植物代謝試験が、水稻、レタス、トマト及びえんどう（さや）で実施されており、可食部で10%TRR<sup>注</sup>以上認められた代謝物は、代謝物D、代謝物E（代謝物Bのグルコース抱合体）及び代謝物F（代謝物Bのグルコース/マロニル抱合体）であった。

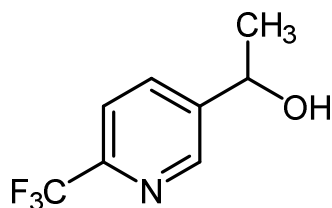
注）%TRR：総放射性残留物（TRR：Total Radioactive Residues）濃度に対する比率（%）

#### (2) 家畜代謝試験

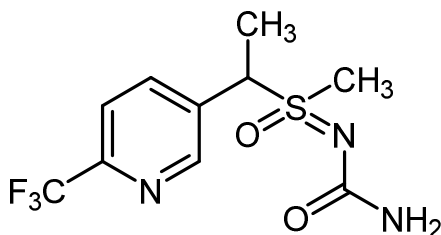
家畜代謝試験が、泌乳山羊及び産卵鶏で実施されており、可食部で10%TRR以上認められた代謝物は、代謝物K（泌乳山羊及び産卵鶏の肝臓）であった。

#### 【代謝物略称一覧】

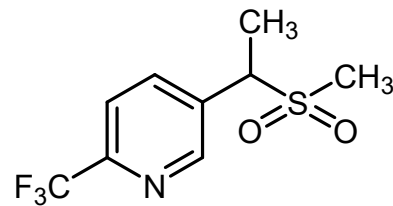
略称	化学名
B	1-[6-(トリフルオロメチル)ピリジン-3-イル]エタノール
D	1-[メチル(オキシド){1-[6-(トリフルオロメチル)ピリジン-3-イル]エチル}- $\lambda^6$ -スルファニリデン]ウレア 別名：N-(メチル)オキシド{1-[6-(トリフルオロメチル)ピリジン-3-イル]エチル}- $\lambda^4$ -スルファニリデン)ウレア
E	1-[6-(トリフルオロメチル)ピリジン-3-イル]エチルヘキソピラノシド
F	1-[6-(トリフルオロメチル)ピリジン-3-イル]エチル6-O-(カルボキシアセチル)ヘキソピラノシド
G	5-[1-(メチルスルホニル)エチル]-2-(トリフルオロメチル)ピリジン
K	5-エチル-2-(トリフルオロメチル)ピリジン 別名：1-[6-(トリフルオロメチル)ピリジン-3-イル]エタン



代謝物 B



代謝物 D



代謝物 G

注) 残留試験の分析対象となっている代謝物について構造式を明記した。

#### 4. 作物残留試験

##### (1) 分析の概要

###### 【国内】

###### ① 分析対象物質

- ・スルホキサフロル
- ・代謝物B及びその抱合体
- ・代謝物D
- ・代謝物G

###### ② 分析法の概要

###### i) スルホキサフロル、代謝物 B 及びその抱合体、代謝物 D 並びに代謝物 G

###### 又はスルホキサフロル、代謝物 B 及びその抱合体並びに代謝物 D

試料からアセトニトリル・水 (4 : 1) 混液で抽出し、0.01 mol/L水酸化ナトリウム溶液を用いて加水分解し、次いで0.25%ギ酸を加えて酸性とした後、10 mg/mL<sup>注)</sup> グルコシダーゼ溶液を用いて加水分解する。C<sub>18</sub>カラム又はC<sub>18</sub>カラム及びPSAカラムを用いて精製した後、液体クロマトグラフ・タンデム型質量分析計 (LC-MS/MS) で定量する。なお、代謝物B、代謝物D及び代謝物Gの分析値は、それぞれ換算係数1.45、0.94及び1.10を用いてスルホキサフロル濃度に換算した値として示した。

注) 一部の試験で、使用したグルコシダーゼ溶液について、本来用いるべき適切な濃度 (10 mg/mL) の1000分の1の濃度 (10 mg/L) の溶液が用いられており、抱合体の加水分解が不十分であったため、当該試験の代謝物B及びその抱合体の分析結果については参考値として示した。

定量限界 : スルホキサフロル 0.01~0.02 mg/kg

代謝物B 0.01 mg/kg (スルホキサフロル換算濃度)

代謝物D 0.01 mg/kg (スルホキサフロル換算濃度)

代謝物G 0.01 mg/kg (スルホキサフロル換算濃度)

###### 【海外】

###### ① 分析対象物質

- ・スルホキサフロル
- ・代謝物B及びその抱合体
- ・代謝物D

## ② 分析法の概要

### i) スルホキサフロル

試料に緩衝液を加えてアセトニトリルで抽出する。PSA及び無水硫酸マグネシウムを加えて振とうし、遠心分離して上澄液をLC-MS/MSで定量する。

定量限界：0.01 mg/kg

### ii) スルホキサフロル、代謝物B及びその抱合体及び代謝物D

試料からアセトニトリル・水（4：1）混液で抽出し、必要に応じて安定同位体内標準物質を加えた後、0.01 mol/L水酸化ナトリウム溶液を用いて加水分解し、次いで0.25%ギ酸を加えて酸性とした後、10 mg/mLグルコシダーゼ溶液を用いて加水分解する。C<sub>18</sub>カラム、HLBカラム又はグラファイトカーボンカラムを用いて精製した後、LC-MS/MSで定量する。なお、代謝物B及び代謝物Dの分析値は、それぞれ換算係数1.45及び0.94を用いてスルホキサフロル濃度に換算した値として示した。

定量限界：スルホキサフロル 0.01 mg/kg

代謝物B 0.009～0.01 mg/kg（スルホキサフロル換算濃度）

代謝物D 0.01～0.015 mg/kg（スルホキサフロル換算濃度）

## (2) 作物残留試験結果

国内で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙1-1、海外で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙1-2及び1-3を参照。

## 5. 畜産物における推定残留濃度

本剤については、飼料として給与した作物を通じ家畜の筋肉等への移行が想定されることから、飼料の最大給与割合等から算出した飼料中の残留農薬濃度と動物飼養試験の結果を用い、以下のとおり畜産物中の推定残留濃度を算出した。

### (1) 分析の概要

#### ① 分析対象物質

- ・スルホキサフロル
- ・代謝物B
- ・代謝物D

#### ② 分析法の概要

試料からアセトニトリル・水（4：1）混液で抽出し、C<sub>18</sub>カラムを用いて精製した後、LC-MS/MSで定量する。

定量限界：スルホキサフロル 0.01 mg/kg

代謝物B 0.01 mg/kg

代謝物D 0.01 mg/kg

(2) 家畜残留試験 (動物飼養試験)

① 乳牛における残留試験

乳牛 (Friesian/Holstein種、3~4頭/投与群) に対して、飼料中濃度としてスルホキサフロルが0.45、2.4、6.8及び35.2 ppmに相当する量及びその0.1倍の濃度の代謝物Dと0.4倍の濃度の代謝物Bに相当する量を含むゼラチンカプセルを29~30日間にわたり摂食させた。給餌は1日2回とし、最終日は半日間の1回とした。最終投与半日後の筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓に含まれるスルホキサフロル、代謝物B及び代謝物Dの濃度をLC-MS/MSで測定した。乳については、1日2回、投与前日、投与2日後、以降、6、8、10、14、16、20、22、24、26及び28又は29日後に採取した乳に含まれるスルホキサフロル、代謝物B及び代謝物Dの濃度をLC-MS/MSで測定した。結果は表1を参照。

表1. 乳牛の試料中の残留濃度 (mg/kg)

		0.45 ppm投与群	2.4 ppm投与群	6.8 ppm投与群	35.2 ppm投与群
筋肉	スルホキサフロル	0.026 (最大) 0.021 (平均)	0.155 (最大) 0.115 (平均)	0.311 (最大) 0.274 (平均)	1.691 (最大) 1.465 (平均)
	代謝物D	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	0.050 (最大) 0.041 (平均)
	代謝物B	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	0.011 (最大) 0.010 (平均)
脂肪	スルホキサフロル	0.014 (最大) 0.012 (平均)	0.057 (最大) 0.043 (平均)	0.139 (最大) 0.107 (平均)	0.915 (最大) 0.637 (平均)
	代謝物D	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	0.026 (最大) 0.014 (平均)
	代謝物B	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	0.025 (最大) 0.016 (平均)
肝臓	スルホキサフロル	0.061 (最大) 0.054 (平均)	0.375 (最大) 0.299 (平均)	0.758 (最大) 0.713 (平均)	4.030 (最大) 3.689 (平均)
	代謝物D	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	0.015 (最大) 0.014 (平均)	0.087 (最大) 0.069 (平均)
	代謝物B	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	0.020 (最大) 0.014 (平均)
腎臓	スルホキサフロル	0.040 (最大) 0.033 (平均)	0.210 (最大) 0.178 (平均)	0.566 (最大) 0.480 (平均)	2.442 (最大) 2.234 (平均)
	代謝物D	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	0.010 (最大) 0.010 (平均)	0.022 (最大) 0.019 (平均)	0.101 (最大) 0.089 (平均)
	代謝物B	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	0.273 (最大) 0.081 (平均)
乳 <sup>注)</sup>	スルホキサフロル	0.024 (平均)	0.088 (平均)	0.242 (平均)	1.274 (平均)
	代謝物D	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	0.011 (平均)	0.038 (平均)
	代謝物B	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)

定量限界：(筋肉、脂肪、肝臓、腎臓及び乳のスルホキサフロル、代謝物B及び代謝物D) 0.01 mg/kg  
注) 投与期間中に採取した乳中の濃度を1頭ずつ別々に算出し、その平均値を求めた。

上記の結果に関連して、JMPRは、乳牛及び肉牛の最大飼料由来負荷<sup>注1)</sup>をそれぞれ6.9及び8.8 ppm、平均的飼料由来負荷<sup>注2)</sup>を乳牛及び肉牛ともに4.0 ppmと評価している。



注1) 最大飼料由来負荷 (Maximum dietary burden) : 飼料として用いられる全ての飼料品目に農薬が残留基準まで残留していると仮定した場合に、飼料の摂取によって畜産動物が暴露されうる最大濃度。飼料中濃度として表示される。

注2) 平均的飼料由来負荷 (Mean dietary burden) : 飼料として用いられる全ての飼料品目に農薬が平均的に残留していると仮定した場合に (作物残留試験から得られた残留濃度の中央値を試算に用いる)、飼料の摂取によって畜産動物が暴露されうる最大濃度。飼料中濃度として表示される。

② 産卵鶏における残留試験

産卵鶏 (Lohman種、12羽/群) に対して、飼料中濃度としてスルホキサフロルが0.76、2.1及び10.7 ppmに相当する量及びその約0.06倍の濃度の代謝物Dと約0.13倍の濃度の代謝物Bに相当する量を含むゼラチンカプセルを29~30日間にわたり摂食させ、卵、筋肉、肝臓及び脂肪に含まれるスルホキサフロル、代謝物B及び代謝物Dの濃度をLC-MS/MSで測定した。卵については、投与前日、投与1日後、以降、3、5、7、10、14、16、18、20、22、24及び27~29日後に採卵した卵に含まれるスルホキサフロル、代謝物B及び代謝物Dの濃度をLC-MS/MSで測定した。結果は表2を参照。

表2. 産卵鶏の試料中の残留濃度 (mg/kg)

		0.76 ppm投与群	2.1 ppm投与群	10.7 ppm投与群
筋肉	スルホキサフロル	0.042 (最大) 0.034 (平均)	0.109 (最大) 0.090 (平均)	0.659 (最大) 0.516 (平均)
	代謝物D	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	0.023 (最大) 0.018 (平均)
	代謝物B	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)
脂肪	スルホキサフロル	0.013 (最大) 0.012 (平均)	0.048 (最大) 0.036 (平均)	0.184 (最大) 0.167 (平均)
	代謝物D	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)
	代謝物B	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	0.011 (最大) 0.007 (平均)
肝臓	スルホキサフロル	0.150 (最大) 0.104 (平均)	0.232 (最大) 0.185 (平均)	1.193 (最大) 1.141 (平均)
	代謝物D	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	0.026 (最大) 0.024 (平均)
	代謝物B	0.010 (最大) <0.01 (平均)	0.020 (最大) 0.015 (平均)	0.088 (最大) 0.073 (平均)
卵	スルホキサフロル	0.059 (最大) 0.031 (平均)	0.099 (最大) 0.080 (平均)	0.594 (最大) 0.424 (平均)
	代謝物D	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	0.022 (最大) 0.016 (平均)
	代謝物B	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)

定量限界 : (筋肉、脂肪、肝臓及び卵のスルホキサフロル、代謝物B及び代謝物D) 0.01 mg/kg

上記の結果に関連して、JMPRは、家きんの最大飼料由来負荷及び平均的飼料由来負荷をともに1.2 ppmと評価している。

(3) 飼料中の残留農薬濃度

飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令（昭和51年農林省令第35号）に定める飼料一般の成分規格等と飼料の最大給与割合等から、飼料の摂取によって家畜が暴露されうる飼料中の残留農薬濃度を算出した。

作物残留試験成績から得られた各飼料作物等の残留濃度から最大残留値（HR; Highest Residue）又は中央値（STMR ; Supervised Trials Median Residue）を用いて、これに飼料の最大給与割合等を掛け合わせるにより飼料中の最大飼料由来負荷及び平均的飼料由来負荷を算出した。最大飼料由来負荷及び平均的飼料由来負荷は、乳牛において、それぞれ4.94及び2.22 ppm、肉牛において、それぞれ2.41及び1.78 ppm、産卵鶏において、それぞれ2.19及び2.19 ppm、肉用鶏において、それぞれ1.51及び1.51 ppmと推定された。

(4) 推定残留濃度

牛及び鶏について、最大飼料由来負荷又は平均的飼料由来負荷と家畜残留試験結果から、畜産物中の推定最大残留濃度を算出した。

国内の最大飼料由来負荷及び平均的飼料由来負荷を用いた結果については表3-1及び3-2、JMPRの最大飼料由来負荷及び平均的飼料由来負荷を用いた結果については表3-3及び3-4を参照。

表 3-1. 畜産物中の推定残留濃度：牛（mg/kg、国内）

	筋肉	脂肪	肝臓	腎臓	乳
乳牛	0.245 (0.106)	0.104 (0.040)	0.596 (0.276)	0.416 (0.165)	0.177 (0.082)
肉牛	0.155 (0.085)	0.057 (0.033)	0.376 (0.221)	0.211 (0.132)	

上段：最大残留濃度      下段括弧内：平均的な残留濃度

表 3-2. 畜産物中の推定残留濃度：鶏（mg/kg、国内）

	筋肉	脂肪	肝臓	卵
産卵鶏	0.115 (0.093)	0.049 (0.037)	0.242 (0.195)	0.104 (0.084)
肉用鶏	0.080 (0.065)	0.033 (0.025)	0.196 (0.149)	

上段：最大残留濃度      下段括弧内：平均的な残留濃度

表 3-3. 畜産物中の推定残留濃度：牛（mg/kg、JMPR）

	筋肉	脂肪	肝臓	腎臓	乳
乳牛	0.316 (0.173)	0.142 (0.066)	0.770 (0.450)	0.573 (0.288)	0.246 (0.144)
肉牛	0.408 (0.173)	0.194 (0.066)	0.988 (0.450)	0.698 (0.288)	

上段：最大残留濃度      下段括弧内：平均的な残留濃度

表 3-4. 畜産物中の推定残留濃度：鶏 (mg/kg、JMPR)

	筋肉	脂肪	肝臓	卵
産卵鶏	0.064 (0.052)	0.024 (0.020)	0.177 (0.131)	0.072 (0.047)
肉用鶏	0.064 (0.052)	0.024 (0.020)	0.177 (0.131)	

上段：最大残留濃度

下段括弧内：平均的な残留濃度

## 6. ADI及びARfDの評価

食品安全基本法（平成15年法律第48号）第24条第1項第1号の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたスルホキサフロルに係る食品健康影響評価において、以下のとおり評価されている。

### (1) ADI

無毒性量：4.25 mg/kg 体重/day

（動物種） 雄ラット

（投与方法） 混餌

（試験の種類） 慢性毒性/発がん性併合試験

（期間） 2年間

安全係数：100

ADI：0.042 mg/kg 体重/day

発がん性試験において、雄ラットで肝細胞腺腫及び精巣間細胞腺腫、雌雄マウスで肝細胞腺腫及び肝細胞癌の発生頻度増加が認められた。機序検討試験の結果、肝腫瘍はフェノバルビタール誘導型の核内受容体介在性の機序により誘発されたものであることが示唆された。精巣間細胞腺腫の発生機序については確定できる十分な証拠は得られなかったが、ドーパミンアゴニスト様作用による可能性が示唆された。したがって、腫瘍の発生機序はいずれも遺伝毒性によるものとは考え難く、評価に当たり閾値を設定することは可能であると判断された。

### (2) ARfD

無毒性量：25 mg/kg 体重

（動物種） ラット

（投与方法） 強制経口

（試験の種類） 急性神経毒性試験

安全係数：100

ARfD：0.25 mg/kg 体重

## 7. 諸外国における状況

JMPRにおける毒性評価が行われ、2011年にADI及びARfDが設定されている。国際基準は小麦、葉菜類等に設定されている。

米国、カナダ、EU、豪州及びニュージーランドについて調査した結果、米国において麦類、仁果類等に、カナダにおいて葉菜類、ぶどう等に、EUにおいて小麦、大豆等に、豪州において穀類、大豆等に、ニュージーランドにおいて小麦、ばれいしょ等に基準値が設定されている。

## 8. 基準値案

### (1) 残留の規制対象

スルホキサフロル（各異性体の和）とする。

植物代謝試験及び家畜代謝試験で10%TRR以上認められた代謝物として代謝物D、代謝物Bの抱合体である代謝物E及び代謝物F並びに代謝物Kが認められたが、作物残留試験あるいは家畜代謝試験において、残留濃度が定量限界未満又はスルホキサフロルよりも低いことから、規制対象物質をスルホキサフロルとする。

### (2) 基準値案

別紙2のとおりである。

### (3) 暴露評価対象

スルホキサフロル（各異性体の和）とする。

植物代謝試験及び家畜代謝試験で10%TRR以上認められた代謝物として代謝物D、代謝物Bの抱合体である代謝物E及び代謝物F並びに代謝物Kが認められたが、作物残留試験あるいは家畜代謝試験において、残留濃度が定量限界未満又はスルホキサフロルよりも低く、食品健康影響評価においてこれらの代謝物の毒性はスルホキサフロルよりも弱いとされていることから、暴露評価対象物質をスルホキサフロルとする。

なお、食品安全委員会は、食品健康影響評価において、農産物及び畜産物中の暴露評価対象物質をスルホキサフロル（親化合物のみ）としている。

### (4) 暴露評価

#### ① 長期暴露評価

1日当たり摂取する農薬等の量のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

	EDI/ADI (%) <sup>注)</sup>
国民全体（1歳以上）	18.1
幼小児（1～6歳）	37.8
妊婦	16.9
高齢者（65歳以上）	20.4

注) 各食品の平均摂取量は、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

EDI 試算法：作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

② 短期暴露評価

各食品の短期推定摂取量（ESTI）を算出したところ、国民全体（1歳以上）及び幼小児（1～6歳）のそれぞれにおける摂取量は急性参照用量（ARfD）を超えていない<sup>注</sup>。詳細な暴露評価は別紙4-1及び4-2参照。

注）基準値案、作物残留試験における最高残留濃度（HR）又は中央値（STMR）を用い、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査及び平成22年度の厚生労働科学研究の結果に基づきESTIを算出した。

## スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件			経過日数	各化合物の残留濃度 (mg/kg) <sup>注1)</sup> 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B/代謝物G】
		剤型	使用量・使用方法	回数		
水稻 (玄米)	4	20.0% フロアブル	2000倍散布 150 L/10 a	3	3, 7, 14	圃場A: *0.44/*0.02/0.06\$/- (*3回, 14日)
			2000倍散布 146 L/10 a			圃場B: 0.45/<0.01/0.03\$/-
			500倍散布 25~25.7, 25 L/10 a		3	7, 14, 21, 28, 35, 42
	500倍散布 25 L/10 a	圃場D: *0.30/<0.01/0.04\$/- (*3回, 14日)				
		圃場A: *0.12/<0.01/0.03\$/- (*3回, 21日)				
	6	20.0% フロアブル	500倍散布 25 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場B: 0.11/<0.01/0.03\$/-
						圃場C: *0.12/<0.01/**0.15/- (*3回, 14日、**3回, 28日)
			圃場D: *0.14/<0.01/**0.10/- (*3回, 14日、**3回, 21日)			
	3	20.0% フロアブル	16倍散布 0.8 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場E: 0.09/<0.01/0.07/-
圃場F: 0.11/<0.01/0.07/-						
圃場A: 0.12/<0.01/0.13/-						
小麦 (玄麦)	6	25.0% 顆粒水和剤	5000倍散布 150, 130 L/10 a	2	7, 14, 21, 28	圃場B: *0.10/<0.01/*0.09/- (*3回, 14日)
			5000倍散布 140, 145, 133, 131 L/10 a			圃場C: *0.16/<0.01/*0.22/- (*3回, 28日)
						圃場A: 0.02/<0.01/<0.02\$/-
	3	9.5% フロアブル	2000倍散布 179, 195, 192 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場B: 0.05/<0.01/<0.02\$/-
						圃場C: 0.06/<0.01/0.02\$/-
						圃場D: 0.03/<0.01/<0.02\$/-
ばれいしょ (塊茎)	6	9.5% フロアブル	2000倍散布 190, 193 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場E: 0.19/<0.01/0.03\$/-
			2000倍散布 200, 190, 178, 175 L/10 a			圃場F: 0.11/<0.01/<0.02\$/-
						圃場A: <0.01/<0.01/<0.02\$/-
	7	25.0% 顆粒水和剤	5000倍散布 187, 181 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場B: <0.01/<0.01/<0.02\$/-
			5000倍散布 200, 170~193, 184, 170 L/10 a			圃場C: <0.01/<0.01/<0.02\$/-
						圃場D: <0.01/<0.01/<0.02\$/-
	2	25.0% 顆粒水和剤	400倍散布 25 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場E: <0.01/<0.01/<0.02\$/-
						圃場F: <0.01/<0.01/<0.02\$/-
						圃場G: <0.01/<0.01/<0.02\$/-
	4	25.0% 顆粒水和剤	1250倍散布 25, 26 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場A: <0.005/<0.005/<0.008\$/-
						圃場B: <0.005/<0.005/<0.008\$/-
						圃場C: <0.005/<0.006/<0.008\$/-
3	25.0% 顆粒水和剤	5000倍散布 200, 208, 200 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場D: <0.005/<0.005/<0.008\$/-	
					圃場E: <0.005/<0.005/<0.008\$/-	
					圃場F: <0.005/<0.005/<0.008\$/-	
3	9.5% フロアブル	2000倍散布 189, 200, 189 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場A: <0.005/*0.010/*0.009\$/- (*3回, 21日) (#)	
					圃場B: <0.005/*0.009/<0.008\$/- (*3回, 28日) (#)	
3	9.5% フロアブル	2000倍散布 189 L/10 a	3	3, 7, 14, 21	圃場C: <0.005/<0.005/<0.008\$/-	
					圃場A: <0.01/<0.01/<0.02\$/-	
3	9.5% フロアブル	2000倍散布 189 L/10 a	3	3, 7, 14, 21	圃場B: <0.01/<0.01/<0.02\$/-	
					圃場C: <0.01/<0.01/<0.02\$/-	

## スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件			経過日数	各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1) 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物G】
		剤型	使用量・使用方法	回数		
みかん (果肉)	2	9.5% フロアブル	1000倍散布 640,547 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:*0.05/<0.01/<0.02\$/- (*3回, 7日) 圃場B:*0.05/0.01/<0.02\$/- (*3回, 3日)
みかん (果皮)	2	9.5% フロアブル	1000倍散布 640,547 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:3.10/*0.08/<0.03\$/0.05 (*3回, 3日) 圃場B:3.38/*0.60/<0.03\$/0.13 (*3回, 7日)
みかん (果実)	2	9.5% フロアブル	1000倍散布 640,547 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:0.93/0.03/<0.01\$/-注2) 圃場B:0.49/*0.08/<0.01\$/-注2) (*3回, 3日)
なつみかん (果実)	2	9.5% フロアブル	1000倍散布 500,637 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:0.62/0.23/<0.02\$/- 圃場B:0.89/*0.31/<0.02\$/- (*3回, 3日)
かぼす (果実)	1	9.5% フロアブル	1000倍散布 617 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:0.38/*0.03/<0.02\$/0.02 (*3回, 7日)
すだち (果実)	1	9.5% フロアブル	1000倍散布 500 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:0.56/*0.02/<0.02\$/0.02 (*3回, 7日)
りんご (果実)	2	9.5% フロアブル	1000倍散布 450 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:*0.12/<0.01/<0.02\$/<0.02 (*3回, 3日) 圃場B:0.28/0.01/<0.02\$/0.02
なし (果実)	2	9.5% フロアブル	1000倍散布 400,432 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:0.48/*0.03/<0.02\$/- (*3回, 3日) 圃場B:0.49/0.02/<0.02\$/-
もも (果肉)	4	9.5% フロアブル	1000倍散布 350,333 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場A:*0.34/<0.01/<0.02\$/- (*3回, 21日) 圃場B:*0.16/*0.03/<0.02\$/- (*3回, 21日)
			1000倍散布 317,320 L/10 a			圃場C:0.20/<0.01/<0.02\$/- 圃場D:0.08/*0.03/<0.02\$/- (*3回, 56日)
もも (果皮)	2	9.5% フロアブル	1000倍散布 350,333 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場A:3.07/0.15/0.06/- 圃場B:1.02/*0.07/0.03/- (*3回, 21日)
もも (果実、種子を除く)	2	9.5% フロアブル	1000倍散布 317,320 L/10 a	3	7, 14, 21, 28, 42, 56	圃場C:0.42/<0.01/<0.02\$/- 圃場D:0.25/*0.04/<0.02\$/- (*3回, 56日)
もも (果実)	4	9.5% フロアブル	1000倍散布 350,333 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場A:0.72/0.04/0.02\$/-注2) 圃場B:*0.22/*0.03/0.02\$/-注2) (*3回, 21日)
			1000倍散布 317,320 L/10 a			圃場C:0.40/<0.01/<0.02\$/-注2) 圃場D:0.23/*0.04/<0.02\$/-注2) (*3回, 56日)
すもも (果実)	2	9.5% フロアブル	1000倍散布 333,500 L/10 a	3	3, 7, 14, 21	圃場A:0.08/<0.01/<0.02\$/- 圃場B:0.06/<0.01/<0.02\$/-
うめ (果実)	3	9.5% フロアブル	1000倍散布 333,320~327, 300 L/10 a	3	3, 7, 14, 21	圃場A:0.18/*0.01/<0.02\$/- (*3回, 14日) 圃場B:1.24/0.03/<0.02\$/-
					3	圃場C:0.48/0.01/<0.02\$/-
おうとう (果実)	2	9.5% フロアブル	1000倍散布 444,450~460 L/10 a	3	3, 7, 14, 21	圃場A:1.58/*0.04/<0.02\$/- (*3回, 14日) 圃場B:1.10/*0.02/<0.02\$/- (*3回, 7日)
すいか (果肉)	6	9.5% フロアブル	1000倍散布 161~247,158~282 L/10 a	3	1, 3, 7, 14, 21, 28, 35	圃場A:*0.04/<0.01/**0.20/- (*3回, 21日、**3回, 14日) 圃場B:*0.05/<0.01/**0.17/- (*3回, 14日、**3回, 7日) 圃場C:*0.04/<0.01/**0.17/- (*3回, 35日、**3回, 14日) 圃場D:*0.02/<0.01/*0.15/- (*3回, 14日) 圃場E:*0.03/<0.01/**0.17/- (*3回, 28日、**3回, 21日) 圃場F:*0.02/<0.01/**0.17/- (*3回, 21日、**3回, 7日)
						圃場A:0.07/<0.01/*0.20/- (*3回, 14日) 圃場B:*0.11/**0.01/**0.15/- (*3回, 3日、**3回, 14日、***3回, 7日) 圃場C:*0.10/<0.01/**0.16/- (*3回, 3日、**3回, 14日) 圃場D:0.10/*0.01/**0.13/- (*3回, 35日、**3回, 14日) 圃場E:0.07/<0.01/*0.13/- (*3回, 14日) 圃場F:*0.04/<0.01/**0.15/- (*3回, 3日、**3回, 7日)
						圃場A:*0.05/<0.01/*0.02/ (*3回, 14日) 圃場B:*0.02/<0.01/<0.02/ (*3回, 14日)
						圃場C:*0.03/**0.01/<0.02/ (*3回, 14日、**3回, 28日)
						圃場D:*0.06/*0.04/*0.03/ (*3回, 28日)
						圃場E:*0.04/<0.01/**0.09/ (*3回, 14日、**3回, 28日)
メロン (果肉)	5	9.5% フロアブル	1000倍散布 249~252,247,190~199, 165~271 L/10 a	3	1, 3, 7, 14, 21	圃場A:*0.05/<0.01/*0.02/ (*3回, 14日) 圃場B:*0.02/<0.01/<0.02/ (*3回, 14日)
					1, 3, 7, 14, 21, 28, 35	圃場C:*0.03/**0.01/<0.02/ (*3回, 14日、**3回, 28日)
					1, 3, 7, 14, 21, 28, 35, 42, 50	圃場D:*0.06/*0.04/*0.03/ (*3回, 28日)

## スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件			経過日数	各化合物の残留濃度 (mg/kg) <sup>注1)</sup> 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B/代謝物G】
		剤型	使用量・使用方法	回数		
メロン (果実)	5	9.5% フロアブル	1000倍散布 249~252, 247, 190~199, 165~271 L/10 a	3	1, 3, 7, 14, 21	圃場A: 0.16/<0.01/<0.03/- (*3回, 14日)
					1, 3, 7, 14, 21, 28, 35	圃場B: 0.20/<0.01/<0.02/- (*3回, 21日)
					1, 3, 7, 14, 21, 28, 35, 42, 50	圃場C: 0.12/<0.02/<0.02/- (*3回, 35日、**3回, 14日)
いちご (果実)	3	9.5% フロアブル	1000倍散布 174, 179, 180 L/10 a	3	1, 3, 7, 14	圃場A: 1.08/0.04/0.03\$/-
					1	圃場B: 0.92/0.05/0.02\$/-
ぶどう (果実)	3	9.5% フロアブル	1000倍散布 333 L/10 a	3	1, 3, 7, 14, 21	圃場A: *1.19/*0.04/<0.02\$/- (*3回, 7日)
					3, 7, 14, 21	圃場B: 1.41/0.02/*0.02\$/- (*3回, 7日)
かき (果実)	6	9.5% フロアブル	1000倍散布 450, 452, 450, 453, 454, 400 L/10 a	3	1, 3, 7, 14, 21	圃場C: *0.99/**0.02/**0.09/- (*3回, 7日、**3回, 14日)
						圃場A: 0.14/<0.01/<0.02\$/-
						圃場B: 0.31/<0.01/<0.02\$/-
						圃場D: 0.19/<0.01/<0.02\$/-
						圃場E: *0.22/<0.01/<0.02\$/- (*3回, 3日)
						圃場F: 0.29/0.04/<0.02\$/-
キウイフルーツ (果肉)	3	9.5% フロアブル	1000倍散布 350, 360, 375 L/10 a	3	3, 7, 14, 21, 28, 35	圃場A: *0.02/<0.01/<0.02\$/- (*3回, 35日)
						圃場B: 0.01/<0.01/<0.02\$/-
						圃場C: 0.02/<0.01/<0.02\$/-
キウイフルーツ (果実)	3	9.5% フロアブル	1000倍散布 350, 360, 375 L/10 a	3	3, 7, 14, 21, 28, 35	圃場A: 0.75/*0.03/<0.02\$/- (*3回, 14日)
						圃場B: 1.22/0.02/*0.02\$/- (*3回, 35日)
						圃場C: 1.41/*0.03/<0.02\$/- (*3回, 21日)
食用ぎく (花器全体)	2	9.5% フロアブル	2000倍散布 200 L/10 a	2	3, 7, 14	圃場A: 2.90/0.03/0.17/-
						圃場B: 2.54/0.03/0.06/-
だいこん (根部)	2	9.5% フロアブル	2000倍散布 250, 200 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A: 0.01/<0.01/<0.02\$/-
						圃場B: 0.05/0.03/<0.02\$/-
だいこん (葉部)	2	9.5% フロアブル	2000倍散布 250, 200 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A: 4.86/0.37/*0.06\$/- (*3回, 7日)
						圃場B: 0.84/*0.11/*0.03\$/- (*3回, 7日)
はくさい (茎葉)	6	9.5% フロアブル	2000倍散布 192~250, 281, 190, 300, 250, 260 L/10 a	3	3, 7, 14, 21	圃場A: 0.04/*0.01/<0.02\$/- (*3回, 21日)
						圃場B: 0.56/*0.10/0.02\$/- (*3回, 14日)
						圃場C: 0.15/0.03/0.03\$/-
						圃場D: 0.06/<0.01/<0.02\$/-
						圃場E: 0.02/0.02/<0.02\$/-
						圃場F: 0.06/<0.01/<0.02\$/-
きゅうり (果実)	2	9.5% フロアブル	1000倍散布 300 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A: 0.25/<0.01/<0.02\$/-
						圃場B: 0.28/*0.01/<0.02\$/- (*2回, 3日)
ミニトマト (果実)	2	9.5% フロアブル	1000倍散布 300, 250 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A: 0.94/*0.02/<0.02\$/- (*2回, 3日)
						圃場B: 0.33/<0.01/<0.02\$/-
ピーマン (果実)	3	9.5% フロアブル	1000倍散布 259, 189, 296 L/10 a	2	1, 3, 7, 14	圃場A: *0.70/0.02/<0.02\$/- (*2回, 3日)
						圃場B: 0.40/<0.01/<0.02\$/-
						圃場C: 0.35/0.01/<0.02\$/-
なす (果実)	6	9.5% フロアブル	1000倍散布 195~248, 300, 285, 247, 150, 258 L/10 a	2	1, 3, 7, 14	圃場A: 0.17/<0.01/<0.02\$/-
						圃場B: 0.13/<0.01/<0.02\$/-
						圃場C: 0.22/<0.01/<0.02\$/-
						圃場D: 0.16/<0.01/<0.02\$/-
						圃場E: 0.14/<0.01/<0.02\$/-
						圃場F: 0.44/<0.01/<0.02\$/-
キャベツ (葉球)	2	9.5% フロアブル	2000倍散布 300, 200 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A: *0.02/<0.01/<0.02\$/- (*3回, 7日)
						圃場B: 0.21/0.01/<0.02\$/-
レタス (茎葉)	2	9.5% フロアブル	2000倍散布 295, 222~296 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A: 0.28/*0.07/<0.02\$/- (*3回, 7日)
						圃場B: 0.42/0.01/<0.02\$/-
サラダ菜 (茎葉)	2	9.5% フロアブル	2000倍散布 187.5, 180 L/10 a	3	1, 3, 7, 14	圃場A: 3.88/0.28/*0.03\$/- (*3回, 3日)
						圃場B: 2.28/*0.13/<0.02\$/- (*3回, 3日)
リーフレタス (茎葉)	2	9.5% フロアブル	2000倍散布 200 L/10 a	3	1, 3, 7, 14	圃場A: 3.98/*0.32/*0.02\$/- (*3回, 3日)
						圃場B: 3.51/*0.28/*0.02\$/- (*3回, 3日)



## スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件			経過日数	各化合物の残留濃度 (mg/kg) <sup>注1)</sup> 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B/代謝物G】
		剤型	使用量・使用方法	回数		
こまつな (茎葉)	3	9.5% フロアブル	2000倍散布 190, 188, 179 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A: 1.50/0.04/0.09/- 圃場B: 0.78/0.06/0.13/- 圃場C: 1.05/*0.14/*0.12/- (*3回, 3日)
みずな (茎葉)	2	9.5% フロアブル	2000倍散布 188, 200 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A: 1.48/0.11/0.12/- 圃場B: 1.54/*0.34/0.15/- (*3回, 7日)
チンゲンサイ (茎葉)	3	9.5% フロアブル	2000倍散布 160~169, 190, 200 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A: 1.06/*0.08/0.06/- (*3回, 3日) 圃場B: 2.17/*0.20/**0.12/- (*3回, 3日、**3回, 7日) 圃場C: 2.55/*0.62/*0.12/- (*3回, 3日)
ブロッコリー (花蕾)	3	9.5% フロアブル	2000倍散布 250, 220, 278 L/10 a	3	1, 3, 7 1, 3, 6 1	圃場A: 0.94/0.02/*0.03/- (*3回, 3日) 圃場B: 0.26/0.01/0.03/- 圃場C: 0.71/0.01/0.02/-
しそ (葉)	2	9.5% フロアブル	2000倍散布 200 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A: 8.44/0.22/*0.65/- (*2回, 3日) 圃場B: 8.78/0.17/*0.35/- (*2回, 3日)
ほうれんそう (茎葉)	6	9.5% フロアブル	2000倍散布 181, 184, 158~167, 180, 179 L/10 a	2	1, 3, 7, 14 3, 14	圃場A: 4.50/*0.37/0.15/- (*2回, 7日) 圃場B: 6.67/*0.15/**0.15/- (*2回, 14日、**2回, 7日) 圃場C: 3.86/0.08/0.17/- 圃場D: 5.34/*0.33/0.17/- (*2回, 14日) 圃場E: 7.72/0.11/0.26/- 圃場F: 6.08/0.10/0.13/-
だいず (乾燥子実)	6	20.0% フロアブル	2000倍散布 200, 180~188, 200, 167, 155~160 L/10 a	3	14, 21, 28, 42, 56 14, 21, 28, 35, 42, 49, 56	圃場A: *0.46/*0.06/*0.04/- (*3回, 28日) 圃場B: *0.36/**0.06/**0.03/- (*3回, 42日、**3回, 56日、***3回, 21日) 圃場C: *0.54/**0.04/*0.04/- (*3回, 28日、**3回, 49日) 圃場D: *0.38/*0.03/*0.04/- (*3回, 42日) 圃場E: *0.22/0.06/**0.07/- (*3回, 35日、**3回, 42日) 圃場F: *0.56/*0.04/**0.04/- (*3回, 35日、**3回, 42日)
えだまめ (さや)	3	20.0% フロアブル	2000倍散布 189, 190, 180~181 L/10 a	2	1, 3, 7 1, 3, 7, 14, 21	圃場A: 0.06/<0.01/<0.02/- 圃場B: *1.04/*0.02/**0.04/- (*2回, 3日、**2回, 7日) 圃場C: *0.38/**0.01/*0.06/- (*2回, 14日、**2回, 7日)
いんげんまめ (乾燥子実)	2	25.0% 顆粒水和剤	5000倍散布 161~182, 161~180 L/10 a	3	14, 21, 28, 35, 42, 49, 56	圃場A: 0.02/<0.01/*0.03/- (*3回, 21日) 圃場B: 0.02/*0.01/**0.07/- (*3回, 56日、**3回, 35日)

-: 分析せず

\$: 抱合体の加水分解に使用したグルコシダーゼ溶液が、適切な濃度 (10 mg/mL) の1000分の1の濃度 (10 mg/L) であったため、参考値として記載している。

(H)印で示した作物残留試験成績は、登録又は申請された適用の範囲内で行われていないことを示す。また、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

今回、新たに提出された作物残留試験成績に網を付けて示している。

注1) 当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験 (いわゆる最大使用条件下の作物残留試験) を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

代謝物D、代謝物B及び代謝物Gの残留濃度は、スルホキサフロル濃度に換算した値で示した。\$を付していない代謝物Bの値は抱合体を含む残留濃度を示す。

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留濃度が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留濃度が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について ( ) 内に記載した。

注2) 果肉及び果皮の重量比から果実全体の残留濃度を算出した。

## スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (米国)

農作物	試験圃場数	試験条件			各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B】	
		剤型	使用量・使用時期・使用方法	回数	経過日数	
Dry Bean (乾燥子実)	6	240 g/L フロアブル	0.0907~0.1016 kg ai/ha散布 (計0.3927, 0.3730 kg ai/ha)	4	0, 3, 7, 14, 21, 28	圃場A:*0.09956/**0.07049/*0.10187 (*4回, 21日、**4回, 14日) (#)
			0.0950~0.1020 kg ai/ha散布 (計0.3816, 0.4028 kg ai/ha)		3, 7, 14, 21, 28	圃場B:*0.0877/*0.015558/*0.02034 (*4回, 21日) (#)
			0.0915~0.1032 kg ai/ha散布 (計0.3808, 0.4106 kg ai/ha)		7, 14	圃場C:0.09417/0.02100/0.02251 (#)
			0.0953~0.1033 kg ai/ha散布 (計0.3885, 0.4024 kg ai/ha)		7, 14	圃場D:0.05105/<0.009/0.08255 (#)
			0.0992~0.1017 kg ai/ha散布 (計0.4026 kg ai/ha)		1, 3, 7, 9, 13	圃場E:0.112/<0.009/*0.337 (*4回, 13日) (#)
			0.1000~0.1037 kg ai/ha散布 (計0.4096 kg ai/ha)		1, 3, 7	圃場F:0.023/<0.009/0.042 (#)
カリフラワー (花蕾)	10	240 g/L フロアブル	0.096 kg ai/ha散布 (計0.384 kg ai/ha)	4	3	圃場A:<0.01/0.03/<0.015 (#)
			0.097~0.105 kg ai/ha散布 (計0.401 kg ai/ha)		0, 4, 7, 14	圃場B:*0.07/*0.02/*0.03 (*4回, 4日) (#)
			0.099~0.101 kg ai/ha散布 (計0.402 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10	圃場C:0.023/*0.012/<0.015 (*4回, 10日) (#)
			0.102~0.106 kg ai/ha散布 (計0.414 kg ai/ha)		3	圃場D:0.014/<0.009/<0.015 (#)
			0.100~0.101 kg ai/ha散布 (計0.401 kg ai/ha)		3	圃場E:0.016/0.020/<0.015 (#)
			0.0869~0.0945 kg ai/ha散布 (計0.360 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10	圃場F:0.022/0.009/<0.015 (#)
			0.0878~0.0971 kg ai/ha散布 (計0.3669 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10	圃場G:0.031/*0.015/<0.015 (*4回, 7日)
			0.1011~0.1100 kg ai/ha散布 (計0.4194 kg ai/ha)		3	圃場H:0.014/*0.052/<0.015 (*4回, 7日)
			0.0969~0.1011 kg ai/ha散布 (計0.3977 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10	圃場I:<0.01/<0.009/<0.015 (#)
ブロッコリー (花蕾)	15	240 g/L フロアブル	0.096 kg ai/ha散布 (計0.384 kg ai/ha)	4	0, 3, 7, 14	圃場A:0.07/*0.03/0.013 (*4回, 14日) (#)
			0.1011~0.1111 kg ai/ha散布 (計0.4221 kg ai/ha)		3	圃場B:0.09/0.04/<0.015 (#)
			0.1032~0.1095 kg ai/ha散布 (計0.4246 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10	圃場C:0.074/0.009/<0.015 (#)
			0.0973~0.1000 kg ai/ha散布 (計0.3973 kg ai/ha)		3	圃場D:*0.318/0.042/*0.044 (*4回, 10日) (#)
			0.1006~0.1008 kg ai/ha散布 (計0.4029 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10	圃場E:0.167/0.030/0.020 (#)
			0.0979~0.1107 kg ai/ha散布 (計0.4203 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10	圃場F:1.600/*0.014/0.100 (*4回, 10日) (#)
			0.1051~0.1086 kg ai/ha散布 (計0.4263 kg ai/ha)		1, 3, 7, 9	圃場G:0.083/*0.014/0.028 (*4回, 7日) (#)
			0.0911~0.1095 kg ai/ha散布 (計0.4098 kg ai/ha)		3	圃場H:0.059/*0.011/<0.015 (*4回, 9日) (#)
			0.1009~0.1020 kg ai/ha散布 (計0.4057 kg ai/ha)		3	圃場I:0.037/0.029/<0.015 (#)
			0.0998~0.1015 kg ai/ha散布 (計0.4015 kg ai/ha)		1, 3, 7, 14	圃場J:<0.01/0.016/<0.015 (#)
			0.0984~0.0996 kg ai/ha散布 (計0.3960 kg ai/ha)		3	圃場K:0.4079/*0.1263/*0.0587 (*4回, 14日) (#)
			0.1009 kg ai/ha散布 (計0.4035 kg ai/ha)		3	圃場L:0.0747/<0.009/0.0176 (#)
			0.1019~0.1042 kg ai/ha散布 (計0.4112 kg ai/ha)		3	圃場M:0.1203/0.0238/0.0399 (#)
			0.0975~0.1020 kg ai/ha散布 (計0.4001 kg ai/ha)		3	圃場N:0.0584/<0.009/0.0184 (#)
	3	圃場O:0.0339/0.0126/<0.015 (#)				

## スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (米国)

農作物	試験圃場数	試験条件			各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B】	
		剤型	使用量・使用時期・使用方法	回数	経過日数	
アーティチョーク (花蕾)	4	240 g/L フロアブル	0.1012~0.1017 kg ai/ha散布 (計0.3044 kg ai/ha)	3	1, 3, 7, 14, 20	圃場A:*0.258/<0.01/*0.0809 (*3回, 7日)
			0.1013~0.1037 kg ai/ha散布 (計0.3064 kg ai/ha)		3	圃場B:0.293/<0.01/0.0997
			0.1003~0.1005 kg ai/ha散布 (計0.3011 kg ai/ha)		3	圃場C:0.149/<0.01/0.0727
			0.0982~0.1026 kg ai/ha散布 (計0.3025 kg ai/ha)		3	圃場D:0.234/<0.01/0.0824
にんじん (根)	12	240 g/L フロアブル	01009~0.1031 kg ai/ha散布 (計0.4091 kg ai/ha)	4	7	圃場A:0.0136/<0.009/<0.015 (#)
			01009~0.1020 kg ai/ha散布 (計0.4046 kg ai/ha)		3, 7, 14, 21	圃場B:<0.01/<0.009/<0.015 (#)
			01009~0.1042 kg ai/ha散布 (計0.4102 kg ai/ha)		7	圃場C:0.0102/<0.009/<0.015 (#)
			00986~0.1031 kg ai/ha散布 (計0.4046 kg ai/ha)		7	圃場D:<0.01/<0.009/<0.015 (#)
			0.0978~0.1033 kg ai/ha散布 (計0.4089 kg ai/ha)		4, 7, 15, 28	圃場E:<0.01/0.035/<0.015 (#)
			0.0967~0.1067 kg ai/ha散布 (計0.4063 kg ai/ha)		7	圃場F:0.023/0.012/<0.015 (#)
			0.1027~0.1080 kg ai/ha散布 (計0.4227 kg ai/ha)		7	圃場G:0.011/<0.09/<0.015 (#)
			0.1031~0.1063 kg ai/ha散布 (計0.4179 kg ai/ha)		7	圃場H:0.012/0.035/<0.015 (#)
			0.0973~0.1067 kg ai/ha散布 (計0.4087 kg ai/ha)		7	圃場I:0.015/0.048/<0.015 (#)
			0.1006~0.1019 kg ai/ha散布 (計0.4057 kg ai/ha)		7	圃場J:<0.01/0.019/<0.015 (#)
			0.0993~0.1020 kg ai/ha散布 (計0.4039 kg ai/ha)		7	圃場K:0.032/0.051/<0.015 (#)
			0.0994~0.1017 kg ai/ha散布 (計0.4012 kg ai/ha)		3, 7, 14, 21	圃場L:0.032/0.043/<0.015 (#)
ほうれんそう (葉)	8	240 g/L フロアブル	0.1009~0.1020 kg ai/ha散布 (計0.4046 kg ai/ha)	4	3	圃場A:3.2558/0.1325/0.1803 (#)
			0.1009 kg ai/ha散布 (計0.4035 kg ai/ha)		0, 3, 7, 14	圃場B:1.0960/*0.1758/0.0741 (*4回, 7日) (#)
			0.1009~0.1031 kg ai/ha散布 (計0.4080 kg ai/ha)		3	圃場C:0.0430/0.1031/0.0335 (#)
			0.1009~0.1031 kg ai/ha散布 (計0.4091 kg ai/ha)		3	圃場D:0.4795/0.2646/0.1217 (#)
			0.1009 kg ai/ha散布 (計0.4035 kg ai/ha)		3	圃場E:1.5699/0.0598/0.1810 (#)
			0.0986~0.1031 kg ai/ha散布 (計0.4046 kg ai/ha)		3	圃場F:2.0845/0.0746/0.2216 (#)
			0.096 kg ai/ha散布 (計0.384 kg ai/ha)		0, 3, 7, 14	圃場G:0.41/0.18/0.06 (#)
Green bean (whole pods)	6	240 g/L フロアブル	0.0941~0.1163 kg ai/ha散布 (計0.4185 kg ai/ha)	4	1, 3, 7, 9, 14	圃場A:0.377/0.064/*0.078 (*4回, 14日) (#)
			0.100~0.1022 kg ai/ha散布 (計0.4074 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10, 14	圃場B:0.033/*0.023/**0.103 (*4回, 14日、**4回, 10日) (#)
			0.0979~0.1022 kg ai/ha散布 (計0.4024 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10, 14	圃場C:*2.248/*0.198/*0.334 (*4回, 14日) (#)
			0.0967~0.1007 kg ai/ha散布 (計0.3954 kg ai/ha)		7	圃場D:0.154/0.012/0.046 (#)
			0.0977~0.1050 kg ai/ha散布 (計0.4091 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10, 15	圃場E:0.085/<0.009/*0.093 (*4回, 15日) (#)
			0.0975~0.1050 kg ai/ha散布 (計0.4083 kg ai/ha)		7	圃場F:0.123/0.030/0.028 (#)

スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (米国)

農作物	試験圃場数	試験条件			各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注) 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B】	
		剤型	使用量・使用時期・使用方法	回数	経過日数	
おうとう (果実)	14	240 g/L フロアブル	0.2051 kg ai/ha散布 (計0.4102 kg ai/ha)	2	6	圃場A:1.3479/0.0171/0.0450 (#)
			0.2018 kg ai/ha散布 (計0.4035 kg ai/ha)		7	圃場B:1.3671/0.0132/0.0733 (#)
					7	圃場C:1.1438/0.0173/0.0659 (#)
					3, 7, 14, 21	圃場D:0.7939/<0.009/0.0326 (#)
					7	圃場E:0.7548/<0.009/0.0370 (#)
			0.2030, 0.2046 kg ai/ha散布 (計0.4075 kg ai/ha)		6	圃場F:0.5842/<0.009/0.0173 (#)
			0.192 kg ai/ha散布 (計0.384 kg ai/ha)		3, 7, 11, 14, 25	圃場G:0.38/<0.009/<0.015 (#)
					7	圃場H:0.40/<0.009/0.015 (#)
			0.1892, 0.1938 kg ai/ha散布 (計0.3830 kg ai/ha)		3, 7, 14, 21	圃場I:1.303/*0.027/0.064 (*2回, 21日) (#)
			0.1930, 0.1954 kg ai/ha散布 (計0.3884 kg ai/ha)		7	圃場J:0.852/0.009/0.023 (#)
			0.1880, 0.1909 kg ai/ha散布 (計0.3789 kg ai/ha)		7	圃場K:0.850/0.009/<0.015 (#)
			0.1990, 0.2021 kg ai/ha散布 (計0.4011 kg ai/ha)		7	圃場L:0.504/<0.009/0.038 (#)
0.2015, 0.2018 kg ai/ha散布 (計0.4033 kg ai/ha)	3, 7, 14, 21	圃場M:0.850/*0.018/**0.026 (*2回, 21日、**2回, 14日) (#)				
0.1941, 0.2029 kg ai/ha散布 (計0.3970 kg ai/ha)	7	圃場N:0.773/<0.009/0.059 (#)				
ケインベリー (ブラックベリー及 びラズベリー) (果実)	7	240 g/L フロアブル	0.1019~0.1031 kg ai/ha散布 (計0.3077 kg ai/ha)	3	1	圃場A:0.420/<0.01/0.0160
			0.1027~0.1050 kg ai/ha散布 (計0.3123 kg ai/ha)		1	圃場B:0.266/<0.01/<0.01
			0.0990~0.1019 kg ai/ha散布 (計0.3017 kg ai/ha)		1	圃場C:0.314/0.0155/<0.01
			0.1008~0.1029 kg ai/ha散布 (計0.3052 kg ai/ha)		0, 1, 6, 13, 20	圃場D:0.645/0.0179/*0.0258 (*3回, 6日)
			0.0999~0.1024 kg ai/ha散布 (計0.3042 kg ai/ha)		1	圃場E:0.511/0.0163/0.0209
			0.0987~0.1028 kg ai/ha散布 (計0.3027 kg ai/ha)		0, 1, 7, 14, 21	圃場F:0.474/0.0141/0.0241
			0.0990~0.1033 kg ai/ha散布 (計0.3038 kg ai/ha)		1	圃場G:0.778/0.0131/0.0294
ブッシュベリー (ブルーベリー) (果実)	12	240 g/L フロアブル	0.1018~0.1030 kg ai/ha散布 (計0.3076 kg ai/ha)	3	1	圃場A:0.184/<0.01/0.0216
			0.0986~0.1011 kg ai/ha散布 (計0.2989 kg ai/ha)		1	圃場B:0.434/<0.01/0.0534
			0.1007~0.1022 kg ai/ha散布 (計0.3037 kg ai/ha)		1	圃場C:0.543/0.0222/0.0702
			0.1032~0.1057 kg ai/ha散布 (計0.3133 kg ai/ha)		1	圃場D:1.39/0.0190/0.104
			0.1003~0.1014 kg ai/ha散布 (計0.3024 kg ai/ha)		1	圃場E:0.914/0.0128/0.0312
			0.1006~0.1010 kg ai/ha散布 (計0.3024 kg ai/ha)		1	圃場F:0.642/<0.01/0.0355
			0.0997~0.1016 kg ai/ha散布 (計0.3027 kg ai/ha)		1	圃場G:0.419/0.0173/0.0482
			0.1013~0.1049 kg ai/ha散布 (計0.3097 kg ai/ha)		1	圃場H:0.171/<0.01/0.0137
			0.1014~0.1030 kg ai/ha散布 (計0.3071 kg ai/ha)		0, 1, 8, 14, 21	圃場I:0.312/<0.01/0.0547
			0.1004~0.1013 kg ai/ha散布 (計0.3029 kg ai/ha)		1	圃場J:0.399/<0.01/0.0614
			0.1001~0.1012 kg ai/ha散布 (計0.3022 kg ai/ha)		1	圃場K:0.271/<0.01/0.0448
			0.1001~0.1006 kg ai/ha散布 (計0.3010 kg ai/ha)		0, 1, 7, 14	圃場L:0.327/*0.0117/*0.0306 (*3回, 14日)

スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (米国)

農作物	試験圃場数	試験条件			各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注) 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B】	
		剤型	使用量・使用時期・使用方法	回数	経過日数	
パイナップル (果実)	8	240 g/L フロアブル	0.1000 kg ai/ha散布 (計0.2000 kg ai/ha)	2	1, 8	圃場A:*0.0242/*<0.01/*<0.01 (*2回, 8日)
					0, 1, 7, 14, 21, 25	圃場B:0.0435/<0.01/<0.01
					0, 1, 7, 14, 21, 28	圃場C:0.0593/<0.01/<0.01
					0, 1, 7, 13, 19, 25	圃場D:*0.0120/<0.01/<0.01 (*2回, 13日)
					0, 1, 7, 13, 19, 25	圃場E:*0.0134/<0.01/<0.01 (*2回, 25日)
					1, 6	圃場F:0.0262/<0.01/<0.01
					1, 6	圃場G:0.0217/<0.01/<0.01
					1, 6	圃場H:0.0286/<0.01/<0.01
なたね (種子)	19	240 g/L フロアブル	0.0504 kg ai/ha散布 (計0.1009 kg ai/ha)	2	15	圃場A:0.0704/0.0413/0.0381 (#)
			0.0482, 0.0493 kg ai/ha散布 (計0.0975 kg ai/ha)		7, 14, 21, 28	圃場B:*0.0887/<0.009/*0.0257 (*2回, 28日) (#)
			0.0504, 0.0516 kg ai/ha散布 (計0.1020 kg ai/ha)		14	圃場C:0.0379/<0.009/0.0260 (#)
			0.0503, 0.0504 kg ai/ha散布 (計0.1008 kg ai/ha)		14	圃場D:0.0107/0.0909/<0.015 (#)
			0.0498, 0.0508 kg ai/ha散布 (計0.1005 kg ai/ha)		14	圃場E:0.0172/<0.009/<0.015 (#)
			0.0504, 0.0507 kg ai/ha散布 (計0.1011 kg ai/ha)		13	圃場F:0.0477/<0.009/<0.015 (#)
			0.0512, 0.0516 kg ai/ha散布 (計0.1028 kg ai/ha)		14	圃場G:0.0731/<0.009/<0.015 (#)
			0.0497, 0.0501 kg ai/ha散布 (計0.0998 kg ai/ha)		14	圃場H:0.0425/<0.009/<0.015 (#)
			0.048 kg ai/ha散布 (計0.096 kg ai/ha)		14	圃場I:0.06/0.05/0.06 (#)
					14	圃場J:<0.01/<0.009/<0.015 (#)
					13	圃場K:0.02/0.02/<0.015 (#)
					14	圃場L:0.09/0.02/0.015 (#)
			0.0514, 0.0525 kg ai/ha散布 (計0.1039 kg ai/ha)		7, 14, 20, 27	圃場M:0.040/<0.009/<0.015 (#)
			0.0533, 0.0539 kg ai/ha散布 (計0.1072 kg ai/ha)		14	圃場N:0.027/<0.009/<0.015 (#)
			0.0484, 0.0509 kg ai/ha散布 (計0.0993 kg ai/ha)		14	圃場O:0.058/<0.009/<0.015 (#)
			0.0491, 0.0509 kg ai/ha散布 (計0.1000 kg ai/ha)		7, 13, 21, 28	圃場P:*0.190/0.010/*0.052 (*2回, 21日) (#)
			0.0428, 0.0453 kg ai/ha散布 (計0.0881 kg ai/ha)		0, 7, 15, 21, 28	圃場Q:*0.047/*0.020/*0.016 (*2回, 15日) (#)
			0.0486, 0.0497 kg ai/ha散布 (計0.0983 kg ai/ha)		14, 21, 28	圃場R:0.224/*0.014/*0.019 (*2回, 21日) (#)
			0.0544, 0.0564 kg ai/ha散布 (計0.1108 kg ai/ha)		13	圃場S:0.082/<0.009/0.042 (#)

## スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (米国)

農作物	試験 圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注) 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B】
		剤型	使用量・使用時期・使用方法	回数	経過日数	
カカオ豆 (種子)	6	240 g/L フロアブル	0.0409~0.0431 kg ai/ha散布 (計0.1675 kg ai/ha)	4	3, 7, 15	圃場A:<0.01/<0.009/<0.015
			0.0410~0.0422 kg ai/ha散布 (計0.1662, 0.1672 kg ai/ha)		0, 4, 8, 14, 22 3, 7, 15	圃場B:0.016/<0.009/<0.015
			0.0408~0.0474 kg ai/ha散布 (計0.1703 kg ai/ha)		3	圃場C:0.011/<0.009/<0.015
			0.0403~0.0431 kg ai/ha散布 (計0.1674 kg ai/ha)		0, 3, 7, 14, 21	圃場D:0.014/<0.009/<0.015
			0.0398~0.0423 kg ai/ha散布 (計0.1641, 0.1661 kg ai/ha)		3, 6, 14 0, 3, 7, 14, 21	圃場E:0.024/<0.009/<0.015
			0.0402~0.0428 kg ai/ha散布 (計0.1657 kg ai/ha)		0, 2, 7, 14, 20	圃場F:0.023/*<0.009/*<0.015 (*4回, 2日)

(#)印で示した作物残留試験成績は、登録又は申請された適用の範囲内で行われていないことを示す。また、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

今回、新たに提出された作物残留試験成績に網を付けて示している。

注) 当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験 (いわゆる最大使用条件下の作物残留試験) を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留濃度が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留濃度が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について ( ) 内に記載した。

## スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (台湾)

農作物	試験圃場数	試験条件			各化合物の残留濃度 (mg/kg) <sup>注)</sup> 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B】	
		剤型	使用量・使用方法	回数		経過日数
マンゴー (果実)	3	240 g/L フロアブル	3600倍散布 <i>0.038~0.045 kg ai/ha</i> (計 <i>0.078~0.081 kg ai/ha</i> )	2	<i>0, 3, 7, 9, 14, 21, 28</i>	圃場A: 0.0300/-/- (#)
			3600倍散布 <i>0.035~0.037 kg ai/ha</i> (計 <i>0.072~0.073 kg ai/ha</i> )			圃場B: 0.0367/-/- (#)
			3600倍散布 <i>0.032~0.040 kg ai/ha</i> (計 <i>0.071~0.078 kg ai/ha</i> )		<i>0, 3, 6, 9, 14, 21, 28</i>	圃場C: 0.0467/-/- (#)

- : 分析せず

(#印)で示した作物残留試験成績は、登録又は申請された適用の範囲内で行われていないことを示す。また、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

今回、新たに提出された作物残留試験成績に網を付けて示している。

注) 当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験 (いわゆる最大使用条件下の作物残留試験) を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付している。

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm	
米(玄米をいう。)	2	1	○	1.5		
小麦	0.4	0.2	申	0.2		0.02~0.19(n=6)
大麦	0.6	0.6		0.6		
とうもろこし	0.01		申	0.01		
その他の穀類	0.2	0.2		0.2		
大豆	2	0.3	申	0.3		0.22~0.56(n=6)
小豆類	0.3		申	0.3		
そら豆	0.2	0.2			0.20 米国	【米国Dry bean(0.023~0.112(#) (n=6)参照】
ばれいしょ	0.05	0.05	○	0.03	0.05 米国	【米国内んじん<0.01~0.032(#) (n=12)参照】
さといも類(やつがしらを含む。)	0.03	0.03		0.03		
かんしょ	0.05	0.05		0.03	0.05 米国	【米国内んじん参照】
やまいも(長いもをいう。)	0.05	0.05	○	0.03	0.05 米国	【米国内んじん参照】
こんにゃくいも	0.03			0.03		
その他のいも類	0.03	0.03		0.03		
てんさい	0.05	0.05	○	0.03	0.05 米国	【米国内んじん参照】
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根	0.2	0.2	○	0.03		0.01,0.05(¥)
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉	10	10	○	6		0.84,4.86(¥)
かぶ類の根	0.05	0.05		0.03	0.05 米国	【米国内んじん参照】
かぶ類の葉	6	6		6		
西洋わさび	0.03	0.03		0.03		
クレソン	6	6		6		
はくさい	6	6	○	6		
キャベツ	2	2	○	0.4	2 米国	【米国ブロッコリー<0.01~ 1,600(#) 【米国ブロッコリー参照】
芽キャベツ	2	2			2 米国	
ケール	6	6	○	6		
こまつな	6	6	○	6		
きょうな	6	6	○	6		
チンゲンサイ	6	6	○	6		
カリフラワー	0.08	0.08		0.04	0.08 米国	【<0.01~0.07(#)(n=10)(米国)】
ブロッコリー	3	3	○	3		
その他のあぶらな科野菜	6	6	○	6		
ごぼう	0.03	0.03	○	0.03		
サルシフィー	0.03	0.03		0.03		
アーティチョーク	0.7		IT		0.7 米国	【0.149~0.293(n=4)(米国)】
チコリ	6	6		6		
エンダイブ	6	6		6		
しゅんぎく	6			6		
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	10	6	○	6		2.28,3.88(サラダ菜), 3.51,3.98(リーフレタス)
その他のきく科野菜	6	6	○	6		
たまねぎ	0.01	0.01		0.01		
にんにく	0.01	0.01		0.01		
その他のゆり科野菜	6	0.7		6		
にんじん	0.05	0.05		0.05	0.05 米国	【米国内んじん参照】
パースニップ	0.03	0.03		0.03		
パセリ	6	6			6 米国	【米国ほうれんそう(0.043~ 3.256(#)(n=8)参照】
セロリ	2	2		1.5		
みつば	6			6		
その他のせり科野菜	0.03	0.03		0.03		



食品名	基準値案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm	
トマト	2	2	○	1.5		
ピーマン	2	2	○	1.5		
なす	2	2	○	1.5		
その他のなす科野菜	6	6		6		
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.7	0.7	○	0.5		0.25,0.28(¥)
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	0.5	0.5		0.5		
しろりり	0.5			0.5		
すいか						
すいか(果皮を含む。)	0.5		申	0.5		
メロン類果実						
メロン類果実(果皮を含む。)	0.6		申	0.5		0.12~0.24(n=5)
まくわうり						
まくわうり(果皮を含む。)	0.5			0.5		
その他のうり科野菜	6	6		6		
ほうれんそう	20	6	申	6		3.86~7.72(n=6)
オクラ	2	2		1.5		
未成熟えんどう	4	4				
未成熟いんげん	4	4			4.0 米国	【米国Green bean (whole pod)参照】※1 【米国Green bean (whole pod)(0.033~2.248(#)(n=6)参照】
えだまめ	3		申			0.06,0.38,1.04
しいたけ	2	2		2		
その他のきのこ類	2	2		2		
その他の野菜	6	6		6		
みかん		0.2				
みかん(外果皮を含む。)	2		○	0.8		0.49,0.93(¥)
なつみかんの果実全体	2	2	○	0.15		0.62,0.89(¥)
レモン	2	2	○	0.4		(なつみかんの果実全体参照)
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	2	2	○	0.8		(なつみかんの果実全体参照)
グレープフルーツ	2	2	○	0.15		(なつみかんの果実全体参照)
ライム	2	2	○	0.4		(なつみかんの果実全体参照)
その他のかんきつ類果実	2	2	○	0.8		(なつみかんの果実全体参照)
りんご	0.7	0.7	○	0.3		0.12,0.28(¥)
日本なし	1	1	○	0.3		0.48,0.49(¥)
西洋なし	1	1	○	0.3		(日本なし参照)
マルメロ	0.3	0.3		0.3		
びわ						
びわ(果梗を除き、果皮及び種子を含む。)	0.3			0.3		
もも						
もも(果皮及び種子を含む。)	2		申	0.4		0.22~0.72(n=4)
ネクタリン	3	3	○	0.4	3 米国	【米国おうとう(0.38~1.3671(#)(n=14)参照】
あんず(アプリコットを含む。)	3	3		0.4	3 米国	【米国おうとう参照】
すもも(プルーンを含む。)	3	3	○	0.5	3 米国	【米国おうとう参照】
うめ	3		申	0.4		0.18,0.48,1.24
おうとう(チェリーを含む。)	5	3	申	1.5	3 米国	1.10,1.58(¥)
いちご	4	0.5	申	0.5		0.92,1.08,1.96
ラズベリー	2		IT		1.5 米国	【米国ケインベリー(0.266~0.778(n=7)参照】
ブラックベリー	2		IT		1.5 米国	【米国ケインベリー参照】
ブルーベリー	2	0.7	IT		2 米国	【米国ブッシュベリー(0.184~1.39(n=12)参照】
クランベリー	2	0.7	IT		2 米国	【米国ブッシュベリー参照】
ハックルベリー	2		IT		2 米国	【米国ブッシュベリー参照】
その他のベリー類果実	2		IT		2 米国	【米国ブッシュベリー参照】

食品名	基準値案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm	
ぶどう	4	2	申	2		0.99,1.19,1.41
かき	0.7		申	0.3		0.14~0.31(n=6)
バナナ	0.5		IT		0.5 台湾	【台湾マンゴー参照】
キウイ	4		申			0.75,1.22,1.41
キウイ(果皮を含む。)	4		申			
パパイヤ	0.5		IT	0.5	台湾	【台湾マンゴー参照】
アボカド	0.5		IT	0.5	台湾	【台湾マンゴー参照】
パイナップル	0.1		IT	0.1	米国	【0.012~0.059(n=8)(米国)】
マンゴー	0.5		IT	0.5	台湾	【0.126,0.170,0.212(#)(n=3)(台湾)】※2
その他の果実	2	2		1.5		
綿実	0.4	0.4		0.4		
なたね	0.4	0.4		0.15	0.40 米国	【<0.01~0.224(#)(n=19)(米国)】
ぎんなん	0.03			0.03		
くり	0.03	0.02		0.03		
ペカン	0.03	0.02		0.03		
アーモンド	0.03	0.02		0.03		
くるみ	0.03	0.02		0.03		
その他のナッツ類	0.03	0.02		0.03		
カカオ豆	0.05		IT		0.05 米国	【<0.01~0.024(n=6)(米国)】
その他のスパイス	10	10	○	0.4		3.10,3.38(¥)(みかん果皮)
その他のハーブ	15	6	申	6		8.44,8.78(¥)(しそ(葉))
牛の筋肉	0.4	0.3		0.4		
豚の筋肉	0.4	0.3		0.4		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.4	0.3		0.4		
牛の脂肪	0.2	0.1	申	0.2		
豚の脂肪	0.2	0.1	申	0.2		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.2	0.1	申	0.2		
牛の肝臓	1	0.6		1		
豚の肝臓	1	0.6		1		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	1	0.6		1		
牛の腎臓	1	0.6		1		
豚の腎臓	1	0.6		1		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	1	0.6		1		
牛の食用部分	1	0.6		1		
豚の食用部分	1	0.6		1		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	1	0.6		1		
乳	0.3	0.2		0.3		
鶏の筋肉	0.7	0.1	申	0.7		
その他の家きんの筋肉	0.7	0.1	申	0.7		
鶏の脂肪	0.05	0.03	申	0.03		推:0.049
その他の家きんの脂肪	0.05	0.03	申	0.03		(鶏の脂肪参照)
鶏の肝臓	0.3	0.3		0.3		
その他の家きんの肝臓	0.3	0.3		0.3		
鶏の腎臓	0.3	0.3		0.3		
その他の家きんの腎臓	0.3	0.3		0.3		
鶏の食用部分	0.3	0.3		0.3		
その他の家きんの食用部分	0.3	0.3		0.3		

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm	
鶏の卵	0.1	0.1		0.1		
その他の家きんの卵	0.1	0.1		0.1		
精米				1		※3
とうがらし(乾燥させたもの)				15		※3
干しぶどう				6		※3

本基準(暫定基準以外の基準)を見直す基準値案については、太枠線で囲んで示した。

食品区分を別途新設すること等に伴い、食品区分を削除したものについては、斜線で示した。

「登録有無」の欄に「○」の記載があるものは、国内で農薬等としての使用が認められていることを示している。

「登録有無」の欄に「申」の記載があるものは、国内で農薬の登録申請等の基準値設定依頼がなされたものであることを示している。

「登録有無」の欄に「IT」の記載があるものは、インポートライセンス申請に基づく基準値設定依頼がなされたものであることを示している。

(#)これらの作物残留試験は、登録又は申請の適用の範囲内で試験が行われていない。

(¥)作物残留試験結果の最大値を基準値設定の根拠とした。

「作物残留試験」欄に「推」の記載のあるものは、推定残留濃度であることを示している。

※1) 未成熟えんどうは、米国基準は設定されていないが、米国Green bean (whole pod)の作物残留試験成績より基準値を設定している。

※2) マンゴーについては、プロポーシヨナリティ(propportionality)の原則に基づき、処理量の比例性を考慮して換算した。なお、GAPに適合した使用量として、240 g/Lフロアブル、0.168 kg ai/ha散布を基に換算した。換算係数は、圃場A:4.20、圃場B:4.63及び圃場C:4.54を使用した。

※3) 加工食品である「精米」「とうがらし(乾燥させたもの)」「干しぶどう」について、国際基準が設定されているが、加工係数を用いて原材料中の濃度に換算した値が当該原材料の基準値案を超えないことから、基準値を設定しないこととする。基準値が設定されていない加工食品については、原材料の基準値に基づき加工係数を考慮して適否を判断することとしている。なお、本物質について、JMPRは精米、とうがらし(乾燥させたもの)及び干しぶどうの加工係数をそれぞれ0.7、10及び3.5と算出している。

スルホキサフロルの推定摂取量 (単位:  $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$ )

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に用いた数値 (ppm)	国民全体 (1歳以上) TMDI	国民全体 (1歳以上) EDI	幼児 (1~6歳) TMDI	幼児 (1~6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
米 (玄米をいう。)	2	0.39	328.4	64.0	171.4	33.4	210.6	41.1	360.4	70.3
小麦	0.4	0.077	23.9	4.6	17.7	3.4	27.6	5.3	20.0	3.8
大麦	0.6	0.063	3.2	0.3	2.6	0.3	5.3	0.6	2.6	0.3
とうもろこし	0.01	0.007	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
その他の穀類	0.2	0.03	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
大豆	2	0.42	78.0	16.4	40.8	8.6	62.6	13.1	92.2	19.4
小豆類	0.3	0.075	0.7	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	1.2	0.3
そら豆	0.2	0.078	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.1
ばれいしょ	0.05	0.016	1.9	0.6	1.7	0.5	2.1	0.7	1.8	0.6
さといも類 (やつがしらを含む。)	0.03	0.01	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1
かんしょ	0.05	0.016	0.3	0.1	0.3	0.1	0.6	0.2	0.5	0.2
やまいも (長いもをいう。)	0.05	0.016	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1
こんにやくいも	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のいも類	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
てんさい	0.05	0.016	1.6	0.5	1.4	0.4	2.1	0.6	1.7	0.5
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	0.2	0.03	6.6	1.0	2.3	0.3	4.1	0.6	9.1	1.4
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	10	2.85	17.0	4.8	6.0	1.7	31.0	8.8	28.0	8.0
かぶ類の根	0.05	0.016	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.1
かぶ類の葉	6	1.2	1.8	0.4	0.6	0.1	0.6	0.1	3.6	0.7
西洋わさび	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
クレソン	6	1.2	0.6	0.1	0.6	0.1	0.6	0.1	0.6	0.1
はくさい	6	1.2	106.2	21.2	30.6	6.1	99.6	19.9	129.6	25.9
キャベツ	2	0.214	48.2	5.1	23.2	2.5	38.0	4.1	47.6	5.1
芽キャベツ	2	0.214	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
ケール	6	1.2	1.2	0.2	0.6	0.1	0.6	0.1	1.2	0.2
こまつな	6	1.2	30.0	6.0	10.8	2.2	38.4	7.7	38.4	7.7
きょうな	6	1.2	13.2	2.6	2.4	0.5	8.4	1.7	16.2	3.2
チンゲンサイ	6	1.2	10.8	2.2	4.2	0.8	10.8	2.2	11.4	2.3
カリフラワー	0.08	0.022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ブロッコリー	3	0.074	15.6	0.4	9.9	0.2	16.5	0.4	17.1	0.4
その他のあぶらな科野菜	6	1.2	20.4	4.1	3.6	0.7	4.8	1.0	28.8	5.8
ごぼう	0.03	0.01	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
サルシフィー	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アーティチョーク	0.7	0.234	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
チコリ	6	1.2	0.6	0.1	0.6	0.1	0.6	0.1	0.6	0.1
エンダイブ	6	1.2	0.6	0.1	0.6	0.1	0.6	0.1	0.6	0.1
しゅんぎく	6	1.2	9.0	1.8	1.8	0.4	15.6	3.1	15.0	3.0
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	10	3.413	96.0	32.8	44.0	15.0	114.0	38.9	92.0	31.4
その他のきく科野菜	6	1.2	9.0	1.8	0.6	0.1	3.6	0.7	15.6	3.1
たまねぎ	0.01	0.01	0.3	0.3	0.2	0.2	0.4	0.4	0.3	0.3
にんにく	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のゆり科野菜	6	1.2	3.6	0.7	0.6	0.1	1.2	0.2	7.2	1.4
にんじん	0.05	0.0157	0.9	0.3	0.7	0.2	1.1	0.4	0.9	0.3
パースニップ	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パセリ	6	1.200	0.6	0.1	0.6	0.1	0.6	0.1	1.2	0.2
セロリ	2	0.19	2.4	0.2	1.2	0.1	0.6	0.1	2.4	0.2
みつば	6	1.2	2.4	0.5	0.6	0.1	0.6	0.1	3.0	0.6
その他のせり科野菜	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
トマト	2	0.11	64.2	3.5	38.0	2.1	64.0	3.5	73.2	4.0
ピーマン	2	0.11	9.6	0.5	4.4	0.2	15.2	0.8	9.8	0.5
なす	2	0.11	24.0	1.3	4.2	0.2	20.0	1.1	34.2	1.9
その他のなす科野菜	6	1.2	6.6	1.3	0.6	0.1	7.2	1.4	7.2	1.4
きゅうり (ガーキンを含む。)	0.7	0.265	14.5	5.5	6.7	2.5	9.9	3.8	17.9	6.8
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	0.5	0.029	4.7	0.3	1.9	0.1	4.0	0.2	6.5	0.4
しろうり	0.5	0.029	0.3	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.5	0.0
すいか (果皮を含む。)	0.5	0.029	3.8	0.2	2.8	0.2	7.2	0.4	5.7	0.3
メロン類果実 (果皮を含む。)	0.6	0.178	2.1	0.6	1.6	0.5	2.6	0.8	2.5	0.7
まくわうり (果皮を含む。)	0.5	0.029	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.3	0.0
その他のうり科野菜	6	1.2	16.2	3.2	7.2	1.4	3.6	0.7	20.4	4.1
ほうれんそう	20	5.695	256.0	72.9	118.0	33.6	284.0	80.9	348.0	99.1
オクラ	2	0.11	2.8	0.2	2.2	0.1	2.8	0.2	3.4	0.2
未成熟えんどう	4	0.503	6.4	0.8	2.0	0.3	0.8	0.1	9.6	1.2
未成熟いんげん	4	0.503	9.6	1.2	4.4	0.6	0.4	0.1	12.8	1.6
えだまめ	3	0.493	5.1	0.8	3.0	0.5	1.8	0.3	8.1	1.3
しいたけ	2	0.11	12.0	0.7	6.0	0.3	6.4	0.4	14.8	0.8
その他のきのこ類	2	0.11	20.4	1.1	9.4	0.5	21.0	1.2	22.8	1.3
その他の野菜	6	1.2	80.4	16.1	37.8	7.6	60.6	12.1	84.6	16.9
みかん (外果皮を含む。)	2	0.71	35.6	12.6	32.8	11.6	1.2	0.4	52.4	18.6
なつみかんの果実全体	2	0.755	2.6	1.0	1.4	0.5	9.6	3.6	4.2	1.6
レモン	2	0.755	1.0	0.4	0.2	0.1	0.4	0.2	1.2	0.5
オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	2	0.755	14.0	5.3	29.2	11.0	25.0	9.4	8.4	3.2
グレープフルーツ	2	0.755	8.4	3.2	4.6	1.7	17.8	6.7	7.0	2.6
ライム	2	0.755	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1
その他のかんきつ類果実	2	0.755	11.8	4.5	5.4	2.0	5.0	1.9	19.0	7.2
りんご	0.7	0.2	16.9	4.8	21.6	6.2	13.2	3.8	22.7	6.5
日本なし	1	0.485	6.4	3.1	3.4	1.6	9.1	4.4	7.8	3.8
西洋なし	1	0.485	0.6	0.3	0.2	0.1	0.1	0.0	0.5	0.2
マルメロ	0.3	0.067	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
びわ (果梗を除き、果皮及び種子を含む。)	0.3	0.067	0.2	0.0	0.1	0.0	0.6	0.1	0.1	0.0

スルホキサフロルの推定摂取量 (単位: µg/人/day)

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に 用いた数値 (ppm)	国民全体 (1歳以上) TMDI	国民全体 (1歳以上) EDI	幼児 (1~6歳) TMDI	幼児 (1~6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
もも (果皮及び種子を含む。)	2	0.393	6.8	1.3	7.4	1.5	10.6	2.1	8.8	1.7
ネクタリン	3	0.850	0.3	0.1	0.3	0.1	0.3	0.1	0.3	0.1
あんず (アブリコットを含む。)	3	0.850	0.6	0.2	0.3	0.1	0.3	0.1	1.2	0.3
すもも (プルーンを含む。)	3	0.850	3.3	0.9	2.1	0.6	1.8	0.5	3.3	0.9
うめ	3	0.633	4.2	0.9	0.9	0.2	1.8	0.4	5.4	1.1
おうとう (チェリーを含む。)	5	1.34	2.0	0.5	3.5	0.9	0.5	0.1	1.5	0.4
いちご	4	1.32	21.6	7.1	31.2	10.3	20.8	6.9	23.6	7.8
ラズベリー	2	0.487	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
ブラックベリー	2	0.487	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
ブルーベリー	2	0.502	2.2	0.6	1.4	0.4	1.0	0.3	2.8	0.7
クランベリー	2	0.502	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1
ハuckleベリー	2	0.502	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1
その他のベリー類果実	2	0.502	0.2	0.1	0.2	0.1	0.4	0.1	0.2	0.1
ぶどう	4	1.197	34.8	10.4	32.8	9.8	80.8	24.2	36.0	10.8
かき	0.7	0.215	6.9	2.1	1.2	0.4	2.7	0.8	12.7	3.9
バナナ	0.5	0.169	6.6	2.2	7.6	2.6	8.2	2.8	9.5	3.2
キウイ (果皮を含む。)	4	1.127	8.8	2.5	5.6	1.6	9.2	2.6	11.6	3.3
パパイヤ	0.5	0.169	0.1	0.0	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0
アボカド	0.5	0.169	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1
パイナップル	0.1	0.029	0.2	0.0	0.2	0.1	0.1	0.0	0.2	0.0
マンゴー	0.5	0.169	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	0.2	0.1
その他の果実	2	0.11	2.4	0.1	0.8	0.0	1.8	0.1	3.4	0.2
綿実	0.4	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
なたね	0.4	0.065	2.4	0.4	1.5	0.2	2.2	0.4	1.8	0.3
ぎんなん	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
くり	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ペカン	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アーモンド	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
くるみ	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のナッツ類	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カカオ豆	0.05	0.016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のスパイス	10	3.24	1.0	0.3	1.0	0.3	1.0	0.3	2.0	0.6
その他のハーブ	15	8.61	13.5	7.7	4.5	2.6	1.5	0.9	21.0	12.1
陸棲哺乳類の肉類	0.4	筋肉 脂肪 0.16 0.06	23.1	8.1	17.2	6.0	25.8	9.0	16.4	5.7
陸棲哺乳類の食用部分 (肉類除く)	1	0.44	1.4	0.6	0.8	0.4	4.8	2.1	0.9	0.4
陸棲哺乳類の乳類	0.3	0.14	79.2	37.0	99.6	46.5	109.4	51.0	64.8	30.2
家さんの肉類	0.7	0.64	15.0	13.7	10.7	9.8	15.9	14.5	11.3	10.3
家さんの卵類	0.1	0.07	4.2	2.9	3.3	2.3	4.8	3.4	3.8	2.7
計			1714.6	419.9	967.9	262.0	1604.6	414.3	2001.7	481.5
ADI比 (%)			74.1	18.1	139.7	37.8	65.3	16.9	85.0	20.4

TMDI: 理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

TMDI試算法: 基準値案×各食品の平均摂取量

EDI: 推定1日摂取量 (Estimated Daily Intake)

EDI試算法: 作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

国際基準を参照したものについては、JMPRの評価に用いられた残留試験データを用いてEDI試算をした。

バナナ、パパイヤ、アボカド及びマンゴーについては、プロポーションナリティ (proportionality) の原則に基づき、処理量の比例性を考慮して換算した値を、評価に用いた数値に使用した。

「陸棲哺乳類の肉類」については、TMDI試算では、牛・豚・その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉、脂肪の摂取量にその範囲の基準値案で最も高い値を乗じた。また、EDI試算では、畜産物中の平均的な残留農薬濃度を用い、摂取量の筋肉及び脂肪の比率をそれぞれ80%、20%として試算した。

スルホキサフロルの推定摂取量（短期）：国民全体(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ( $\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/day)	ESTI/ARFD (%)
米(玄米)	米	2	○ 0.39	2.5	1
小麦	小麦	0.4	○ 0.055	0.1	0
大麦	大麦	0.6	○ 0.063	0.1	0
	麦茶	0.6	○ 0.063	0.1	0
とうもろこし	スイートコーン	0.01	○ 0.007	0.1	0
大豆	大豆	2	○ 0.42	0.4	0
小豆類	いんげん	0.3	○ 0.075	0.1	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.05	○ 0.032	0.3	0
さといも類(やつがしらを含む。)	さといも	0.03	○ 0.023	0.1	0
かんしょ	かんしょ	0.05	○ 0.032	0.4	0
やまいも(長いもをいう。)	やまいも	0.05	○ 0.032	0.3	0
だいこん類(ラディッシュを含む。)	だいこんの根	0.2	0.2	2.3	1
だいこん類(ラディッシュを含む。)	だいこんの葉	10	10	82.6	30
かぶ類の根	かぶの根	0.05	○ 0.032	0.2	0
かぶ類の葉	かぶの葉	6	○ 3	8.0	3
はくさい	はくさい	6	○ 2.9	37.6	20
キャベツ	キャベツ	2	○ 1.6	15.3	6
ケール	ケール	6	○ 2.9	23.3	9
こまつな	こまつな	6	○ 2.9	12.3	5
きょうな	きょうな	6	○ 2.9	9.7	4
チンゲンサイ	チンゲンサイ	6	○ 2.9	21.5	9
カリフラワー	カリフラワー	0.08	○ 0.07	0.5	0
ブロッコリー	ブロッコリー	3	○ 1.6	9.6	4
その他のあぶらな科野菜	たかな	6	○ 2.9	22.8	9
	菜花	6	○ 2.9	8.0	3
ごぼう	ごぼう	0.03	○ 0.023	0.1	0
しゅんぎく	しゅんぎく	6	○ 2.9	9.5	4
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	10	○ 3.98	22.5	9
たまねぎ	たまねぎ	0.01	○ 0.01	0.1	0
にんにく	にんにく	0.01	○ 0.01	0.0	0
その他のゆり科野菜	にんにくの芽	6	○ 2.9	5.1	2
	らっきょう	6	○ 2.9	3.1	1
にんじん	にんじん	0.05	○ 0.032	0.1	0
	にんじんジュース	0.05	○ 0.012	0.1	0
パセリ	パセリ(生)	6	○ 3.256	0.5	0
	パセリ(乾燥)	6	○ 0.878	0.8	0
セロリ	セロリ	2	○ 0.77	4.2	2
みつば	みつば	6	○ 2.9	2.3	1
その他のせり科野菜	せり	0.03	○ 0.023	0.0	0
トマト	トマト	2	○ 0.6	6.6	3
ピーマン	ピーマン	2	○ 0.6	1.5	1
なす	なす	2	○ 0.6	3.9	2
その他のなす科野菜	とうがらし(生)	6	○ 0.6	1.0	0
	ししとう	6	○ 0.6	0.6	0
きゅうり(ガーキンを含む。)	きゅうり	0.7	0.7	4.4	2
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	かぼちゃ	0.5	○ 0.27	2.7	1
	ズッキーニ	0.5	○ 0.27	2.0	1
しろうり	しろうり	0.5	○ 0.27	2.2	1
すいか(果皮を含む。)	すいか	0.5	○ 0.27	8.9	4
メロン類果実(果皮を含む。)	メロン	0.6	○ 0.24	4.1	2
その他のうり科野菜	とうがん	6	○ 2.9	49.4	20
	にがうり	6	○ 2.9	23.4	9
ほうれんそう	ほうれんそう	20	○ 7.72	37.4	10
オクラ	オクラ	2	○ 0.6	0.9	0
未成熟えんどう	未成熟えんどう(さや)	4	○ 2.248	3.7	1
	未成熟えんどう(豆)	4	○ 2.248	3.8	2
未成熟いんげん	未成熟いんげん	4	○ 2.248	4.4	2
えだまめ	えだまめ	3	3	7.6	3
しいたけ	しいたけ	2	○ 0.6	0.6	0

スルホキサフロルの推定摂取量（短期）：国民全体(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ( $\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/day)	ESTI/ARFD (%)
その他のきのこ類	きくらげ	2	○ 0.6	0.5	0
	しめじ	2	○ 0.6	0.8	0
	なめこ	2	○ 0.6	0.9	0
	エリンギ	2	○ 0.6	0.9	0
	ひらたけ	2	○ 0.6	0.7	0
	まいたけ	2	○ 0.6	0.8	0
	えのきたけ	2	○ 0.6	0.8	0
	その他の野菜	ずいき	6	○ 2.9	29.3
もやし		6	○ 2.9	6.7	3
れんこん		6	○ 2.9	18.0	7
そら豆(生)		6	○ 2.9	8.5	3
みかん(外果皮を含む。)	みかん	2	2	18.7	7
なつみかんの果実全体	なつみかん	2	2	24.9	10
レモン	レモン	2	2	4.2	2
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	オレンジ	2	2	18.8	8
	オレンジ果汁	2	○ 0.755	7.5	3
グレープフルーツ	グレープフルーツ	2	2	34.4	10
その他のかんきつ類果実	きんかん	2	2	4.8	2
	ぼんかん	2	2	21.0	8
	ゆず	2	2	3.2	1
	すだち	2	2	3.1	1
	りんご	りんご	0.7	0.7	10.0
	りんご果汁	0.7	○ 0.2	2.1	1
日本なし	日本なし	1	1	15.1	6
西洋なし	西洋なし	1	1	14.0	6
びわ(果梗を除き、果皮及び種子を含む。)	びわ	0.3	○ 0.23	1.7	1
もも(果皮及び種子を含む。)	もも	2	○ 0.72	9.8	4
すもも(ブルーンを含む。)	ブルーン	3	○ 1.367	8.0	3
うめ	うめ	3	3	4.1	2
おうとう(チェリーを含む。)	おうとう	5	5	12.5	5
いちご	いちご	4	4	15.3	6
ブルーベリー	ブルーベリー	2	○ 1.39	2.0	1
ぶどう	ぶどう	4	4	53.9	20
かき	かき	0.7	○ 0.31	4.4	2
バナナ	バナナ	0.5	0.5	5.6	2
キウイ(果皮を含む。)	キウイ	4	4	22.7	9
アボカド	アボカド	0.5	0.5	3.6	1
パイナップル	パイナップル	0.1	○ 0.059	0.9	0
マンゴー	マンゴー	0.5	0.5	6.7	3
その他の果実	いちじく	2	○ 0.6	4.6	2
ぎんなん	ぎんなん	0.03	○ 0.01	0.0	0
くり	くり	0.03	○ 0.01	0.0	0
アーモンド	アーモンド	0.03	○ 0.01	0.0	0
くるみ	くるみ	0.03	○ 0.01	0.0	0
カカオ豆	カカオ豆	0.05	○ 0.015	0.0	0

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARFD(%)の値は、有効数字1桁(値が100を超える場合は有効数字2桁)とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度(HR)又は中央値(STMR)を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値を使用した。

国際基準を参照したものについては、JMPRの評価に用いられた残留試験データを用いてESTI試算をした。

バナナ、アボカド及びマンゴーについては、プロポーションナリティ(propportionality)の原則に基づき、処理量の比例性を考慮して換算した値を、評価に用いた数値に使用した。

## スルホキサフロルの推定摂取量（短期）：幼小児(1～6歳)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ( $\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARfD (%)
米(玄米)	米	2	○ 0.39	4.2	2
小麦	小麦	0.4	○ 0.055	0.2	0
大麦	大麦	0.6	○ 0.063	0.0	0
	麦茶	0.6	○ 0.063	0.1	0
とうもろこし	スイートコーン	0.01	○ 0.007	0.2	0
大豆	大豆	2	○ 0.42	0.5	0
ぼれいしょ	ぼれいしょ	0.05	○ 0.032	0.7	0
さといも類(やつがしらを含む。)	さといも	0.03	○ 0.023	0.3	0
かんしょ	かんしょ	0.05	○ 0.032	0.8	0
やまいも(長いもをいう。)	やまいも	0.05	○ 0.032	0.4	0
だいこん類(ラディッシュを含む。)	だいこんの根	0.2	0.2	4.4	2
はくさい	はくさい	6	○ 2.9	45.5	20
キャベツ	キャベツ	2	○ 1.6	25.0	10
こまつな	こまつな	6	○ 2.9	25.8	10
ブロッコリー	ブロッコリー	3	○ 1.6	23.1	9
ごぼう	ごぼう	0.03	○ 0.023	0.1	0
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	10	○ 3.98	39.1	20
たまねぎ	たまねぎ	0.01	○ 0.01	0.2	0
にんにく	にんにく	0.01	○ 0.01	0.0	0
にんじん	にんじん	0.05	○ 0.032	0.3	0
パセリ	パセリ(生)	6	○ 3.256	0.6	0
トマト	トマト	2	○ 0.6	16.3	7
ピーマン	ピーマン	2	○ 0.6	3.9	2
なす	なす	2	○ 0.6	9.4	4
きゅうり(ガーキンを含む。)	きゅうり	0.7	○ 0.7	10.2	4
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	かぼちゃ	0.5	○ 0.27	4.3	2
すいか(果皮を含む。)	すいか	0.5	○ 0.27	23.4	9
メロン類果実(果皮を含む。)	メロン	0.6	○ 0.24	7.0	3
ほうれんそう	ほうれんそう	20	○ 7.72	86.7	30
オクラ	オクラ	2	○ 0.6	2.6	1
未成熟えんどう	未成熟えんどう(さや)	4	○ 2.248	2.8	1
	未成熟えんどう(豆)	4	○ 2.248	4.0	2
未成熟いんげん	未成熟いんげん	4	○ 2.248	9.0	4
えだまめ	えだまめ	3	3	8.4	3
しいたけ	しいたけ	2	○ 0.6	1.1	0
その他のきのこ類	しめじ	2	○ 0.6	1.3	1
	えのきたけ	2	○ 0.6	1.1	0
その他の野菜	もやし	6	○ 2.9	12.2	5
	れんこん	6	○ 2.9	29.8	10
みかん(外果皮を含む。)	みかん	2	2	54.8	20
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	オレンジ	2	2	53.9	20
	オレンジ果汁	2	○ 0.755	13.5	5
りんご	りんご	0.7	0.7	22.5	9
	りんご果汁	0.7	○ 0.2	6.7	3
日本なし	日本なし	1	1	28.8	10
もも(果皮及び種子を含む。)	もも	2	○ 0.72	30.5	10
うめ	うめ	3	3	10.2	4
いちご	いちご	4	4	43.2	20
ぶどう	ぶどう	4	4	122.5	50
かき	かき	0.7	○ 0.31	6.5	3
バナナ	バナナ	0.5	0.5	19.2	8
パイナップル	パイナップル	0.1	○ 0.059	1.9	1
カカオ豆	カカオ豆	0.05	○ 0.015	0.0	0

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARfD(%)の値は、有効数字1桁(値が100を超える場合は有効数字2桁)とし四捨五入して算出した。

○：最高残留濃度(HR)又は中央値(STMR)を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値を使用した。

国際基準を参照したものについては、JMPRの評価に用いられた残留試験データを用いてESTI試算をした。

バナナについては、プロポーシヨナリティ(propportionality)の原則に基づき、処理量の比例性を考慮して換算した値を、評価に用いた数値に使用した。



(参考)

これまでの経緯

平成25年	6月	6日	インポートトレランス申請（小麦、大麦等）	
平成25年	6月	17日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（新規：だいこん、キャベツ等）	
平成25年	8月	19日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請	
平成26年	10月	29日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知	
平成27年	9月	10日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会	
平成29年	2月	1日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会	
平成29年	12月	25日	残留農薬基準告示	
平成30年	11月	29日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：未成熟とうろもろこし、もも等）並びに畜産物への基準値設定依頼	
令和	元年	8月	20日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：小麦、だいでず等）
令和	2年	2月	13日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：ほうれんそう）
令和	3年	4月	30日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：キウイフルーツ）
令和	3年	5月	17日	インポートトレランス申請（アーティチョーク、マンゴー等）
令和	3年	6月	30日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
令和	3年	8月	31日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
令和	3年	11月	29日	薬事・食品衛生審議会へ諮問
令和	3年	12月	7日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

- 穂山 浩 学校法人星薬科大学薬学部薬品分析化学研究室教授  
石井 里枝 埼玉県衛生研究所副所長（兼）食品微生物検査室長  
井之上 浩一 学校法人立命館立命館大学薬学部薬学科臨床分析化学研究室教授  
大山 和俊 一般財団法人残留農薬研究所化学部長  
折戸 謙介 学校法人麻布獣医学園理事（兼）麻布大学獣医学部生理学教授  
加藤 くみ子 学校法人北里研究所北里大学薬学部分析化学教室教授  
魏 民 公立大学法人大阪大阪市立大学大学院医学研究科  
環境リスク評価学准教授  
佐藤 洋 国立大学法人岩手大学農学部共同獣医学科比較薬理毒性学研究室教授  
佐野 元彦 国立大学法人東京海洋大学学術研究院海洋生物資源学部門教授  
須恵 雅之 学校法人東京農業大学応用生物科学部農芸化学科  
生物有機化学研究室准教授  
瀧本 秀美 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所  
国立健康・栄養研究所栄養疫学・食育研究部長  
中島 美紀 国立大学法人金沢大学ナノ生命科学研究所  
薬物代謝安全性学研究室教授  
永山 敏廣 学校法人明治薬科大学薬学部特任教授  
根本 了 国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長  
野田 隆志 一般社団法人日本植物防疫協会信頼性保証室付技術顧問  
二村 睦子 日本生活協同組合連合会常務理事

(○：部会長)

答申（案）

スルホキサフロル

今回基準値を設定するスルホキサフロルとは、各異性体の和をいう。

食品名	残留基準値 ppm
米（玄米をいう。）	2
小麦	0.4
大麦	0.6
とうもろこし	0.01
その他の穀類 <sup>注1)</sup>	0.2
大豆	2
小豆類 <sup>注2)</sup>	0.3
そら豆	0.2
ばれいしょ	0.05
さといも類（やつがしらを含む。）	0.03
かんしょ	0.05
やまいも（長いもをいう。）	0.05
こんにゃくいも	0.03
その他のいも類 <sup>注3)</sup>	0.03
てんさい	0.05
だいこん類（ラディッシュを含む。）の根	0.2
だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉	10
かぶ類の根	0.05
かぶ類の葉	6
西洋わさび	0.03
クレソン	6
はくさい	6
キャベツ	2
芽キャベツ	2
ケール	6
こまつな	6
きょうな	6
チンゲンサイ	6
カリフラワー	0.08
ブロッコリー	3
その他のあぶらな科野菜 <sup>注4)</sup>	6
ごぼう	0.03
サルシフィー	0.03
アーティチョーク	0.7
チコリ	6
エンダイブ	6
しゅんぎく	6
レタス（サラダ菜及びちしやを含む。）	10

食品名	残留基準値 ppm
その他のきく科野菜 <sup>注5)</sup>	6
たまねぎ	0.01
にんにく	0.01
その他のゆり科野菜 <sup>注6)</sup>	6
にんじん	0.05
パースニップ	0.03
パセリ	6
セロリ	2
みつば	6
その他のせり科野菜 <sup>注7)</sup>	0.03
トマト	2
ピーマン	2
なす	2
その他のなす科野菜 <sup>注8)</sup>	6
きゅうり (ガーキンを含む。)	0.7
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	0.5
しろうり	0.5
すいか (果皮を含む。)	0.5
メロン類果実 (果皮を含む。)	0.6
まくわうり (果皮を含む。)	0.5
その他のうり科野菜 <sup>注9)</sup>	6
ほうれんそう	20
オクラ	2
未成熟えんどう	4
未成熟いんげん	4
えだまめ	3
しいたけ	2
その他のきのこ類 <sup>注10)</sup>	2
その他の野菜 <sup>注11)</sup>	6
みかん (外果皮を含む。)	2
なつみかんの果実全体	2
レモン	2
オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	2
グレープフルーツ	2
ライム	2
その他のかんきつ類果実 <sup>注12)</sup>	2
りんご	0.7
日本なし	1
西洋なし	1
マルメロ	0.3
びわ (果梗を除き、果皮及び種子を含む。)	0.3

食品名	残留基準値 ppm
もも（果皮及び種子を含む。）	2
ネクタリン	3
あんず（アプリコットを含む。）	3
すもも（プルーンを含む。）	3
うめ	3
おうとう（チェリーを含む。）	5
いちご	4
ラズベリー	2
ブラックベリー	2
ブルーベリー	2
クランベリー	2
ハックルベリー	2
その他のベリー類果実 <sup>注13)</sup>	2
ぶどう	4
かき	0.7
バナナ	0.5
キウイ（果皮を含む。）	4
パパイヤ	0.5
アボカド	0.5
パイナップル	0.1
マンゴー	0.5
その他の果実 <sup>注14)</sup>	2
綿実	0.4
なたね	0.4
ぎんなん	0.03
くり	0.03
ペカン	0.03
アーモンド	0.03
くるみ	0.03
その他のナッツ類 <sup>注15)</sup>	0.03
カカオ豆	0.05
その他のスパイス <sup>注16)</sup>	10
その他のハーブ <sup>注17)</sup>	15
牛の筋肉	0.4
豚の筋肉	0.4
その他の陸棲哺乳類に属する動物 <sup>注18)</sup> の筋肉	0.4
牛の脂肪	0.2
豚の脂肪	0.2
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.2

食品名	残留基準値 ppm
牛の肝臓	1
豚の肝臓	1
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	1
牛の腎臓	1
豚の腎臓	1
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	1
牛の食用部分 <sup>注19)</sup>	1
豚の食用部分	1
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	1
乳	0.3
鶏の筋肉	0.7
その他の家きん <sup>注20)</sup> の筋肉	0.7
鶏の脂肪	0.05
その他の家きんの脂肪	0.05
鶏の肝臓	0.3
その他の家きんの肝臓	0.3
鶏の腎臓	0.3
その他の家きんの腎臓	0.3
鶏の食用部分	0.3
その他の家きんの食用部分	0.3
鶏の卵	0.1
その他の家きんの卵	0.1

- 注1) 「その他の穀類」とは、穀類のうち、米（玄米をいう。）、小麦、大麦、ライ麦、とうもろこし及びそば以外のものをいう。
- 注2) 「小豆類」には、いんげん、ささげ、サルタニ豆、サルタピア豆、バター豆、ペギア豆、ホワイト豆、ライマ豆及びレンズ豆を含む。
- 注3) 「その他のいも類」とは、いも類のうち、ばれいしょ、さといも類（やつがしらを含む。）、かんしょ、やまいも（長いもをいう。）及びこんにゃくいも以外のものをいう。
- 注4) 「その他のあぶらな科野菜」とは、あぶらな科野菜のうち、だいこん類（ラディッシュを含む。）の根、だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉、かぶ類の根、かぶ類の葉、西洋わさび、クレソン、はくさい、キャベツ、芽キャベツ、ケール、こまつな、きょうな、チンゲンサイ、カリフラワー、ブロッコリー及びハーブ以外のものをいう。
- 注5) 「その他のきく科野菜」とは、きく科野菜のうち、ごぼう、サルシフィー、アーティチョーク、チコリ、エンダイブ、しゅんぎく、レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）及びハーブ以外のものをいう。
- 注6) 「その他のゆり科野菜」とは、ゆり科野菜のうち、たまねぎ、ねぎ（リーキを含む。）、にんにく、にら、アスパラガス、わけぎ及びハーブ以外のものをいう。
- 注7) 「その他のせり科野菜」とは、せり科野菜のうち、にんじん、パースニップ、パセリ、セロリ、みつば、スパイス及びハーブ以外のものをいう。
- 注8) 「その他のなす科野菜」とは、なす科野菜のうち、トマト、ピーマン及びなす以外のものをいう。
- 注9) 「その他のうり科野菜」とは、うり科野菜のうち、きゅうり（ガーキンを含む。）、かぼちゃ（スカッシュを含む。）、しろうり、すいか、メロン類果実及びまくわうり以外のものをいう。
- 注10) 「その他のきのこ類」とは、きのこ類のうち、マッシュルーム及びしいたけ以外のものをいう。
- 注11) 「その他の野菜」とは、野菜のうち、いも類、てんさい、さとうきび、あぶらな科野菜、きく科野菜、ゆり科野菜、せり科野菜、なす科野菜、うり科野菜、ほうれんそう、たけのこ、オクラ、しょうが、未成熟えんどう、未成熟いんげん、えだまめ、きのこ類、スパイス及びハーブ以外のものをいう。
- 注12) 「その他のかんきつ類果実」とは、かんきつ類果実のうち、みかん、なつみかん、なつみかんの外果皮、なつみかんの果実全体、レモン、オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）、グレープフルーツ、ライム及びスパイス以外のものをいう。
- 注13) 「その他のベリー類果実」とは、ベリー類果実のうち、いちご、ラズベリー、ブラックベリー、ブルーベリー、クランベリー及びハックルベリー以外のものをいう。
- 注14) 「その他の果実」とは、果実のうち、かんきつ類果実、りんご、日本なし、西洋なし、マルメロ、びわ、もも、ネクタリン、あんず（アプリコットを含む。）、すもも（ブルーンを含む。）、うめ、おうとう（チェリーを含む。）、ベリー類果実、ぶどう、かき、バナナ、キウイ、パパイヤ、アボカド、パイナップル、グアバ、マンゴー、パッションフルーツ、なつめやし及びスパイス以外のものをいう。
- 注15) 「その他のナッツ類」とは、ナッツ類のうち、ぎんなん、くり、ペカン、アーモンド及びくるみ以外のものをいう。
- 注16) 「その他のスパイス」とは、スパイスのうち、西洋わさび、わさびの根茎、にんにく、とうがらし、パプリカ、しょうが、レモンの果皮、オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）の果皮、ゆずの果皮及びごまの種子以外のものをいう。
- 注17) 「その他のハーブ」とは、ハーブのうち、クレソン、にら、パセリの茎、パセリの葉、セロリの茎及びセロリの葉以外のものをいう。
- 注18) 「その他の陸棲哺乳類に属する動物」とは、陸棲哺乳類に属する動物のうち、牛及び豚以外のものをいう。
- 注19) 「食用部分」とは、食用に供される部分のうち、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓以外の部分をいう。
- 注20) 「その他の家きん」とは、家きんのうち、鶏以外のものをいう。